

演劇レーベル Bö-tanz

公演用台本

Bö-tanz Special Issue : Seven Deadly Sins 5/7

Gluttony

—グラタニィ[暴食]—

知られることを拒み続ける理由がそこにある...

作：はなださとし

主な登場人物

<新規キャラクター>

如月 聡一（きさらぎ・そういち）：公安調査庁の統括調査官（課長補佐クラス）。5年前より、エージェント・グリーンを追っていたらしい。

佐藤 某（さとう・ぼう）：公安調査官。如月統括調査官の命を受け内偵調査を行っていた優秀な「S」であるが、突如暴走する。

<友情出演（声のみ）>

塚原 貴史（つかはら・たかふみ）：北海道札幌市を根城とする稲森会木暮組の若頭。ロシアとの繋がりを持つ。ロシア製拳銃の密輸で財を成したが、当然の如く違法薬物の密輸・販売にも手を染めている。

<特別出演（声のみ）>

- ・天宮儀
- ・女医
- ・看護師

<いつもの（または前回からの）ヤツら>

松沼 真弥（まつぬま・まや）

マイケル・K・辻（まいける・K・つじ）

剣崎 龍太（けんざき・りゅうた）

〔「龍太」という名前から分かる通り、辰年です。当年にとって46歳。筋金入りの「おっさん」ですね。〕

檜山 怜子（ひやま・れいこ）

〔前回の脚本では新字体の「桧山」となっていましたが、正しくは「檜山」です。〕

梯鳥 信司（でどり・しんじ）

南 鈴花（みなみ・すずか）

一ノ瀬 毅（いちのせ・たけし）

〔市川好美さんのたつての願いを受け入れて「一ノ瀬」とひとつ総画数を増やすことにしました。

うーん、はなださんは市川姉妹（双子）に甘すぎですね。〕

安岡 志帆（やすおか・しほ）

梶井 幹夫（かじい・みきお）

麻木 さくら（あさぎ・さくら）

黒田 清（くろだ・きよし）

宇喜田 優（うきた・まさる）

0. 採血／ウソつき／緊急搜索命令

暗闇の中にモーター音と生命維持装置が発するパルス音が響き始める。
ゆっくりとスクリーンが明るくなっていく。投影されている映像はオレンジ色のものがゆっくりと回転しているような抽象的な映像。
その映像にシルエットとなって二人の人物が並んで腰掛けているのが分かる。
腕に輸血セットを付けた松沼。そして、注射器を手にした辻である。

松沼 （目を覚まし）オレンジ色の光が回ってる・・・ 木馬が回っているの？
辻 木馬？ いいや。君が見ているのはペリスタ・ポンプだ。採血用の・・・

ピントが甘かった映像のピントが合ってくる。それは採血用のペリスタ・ポンプだ。
円形に配置されたシリコンチューブの中を真っ赤な血液が流れている。

松沼 採血？
辻 そう。（まわりをぐるりと見渡して）この救急車の設備はとても充実している。人工心肺システム。デジタル制御の送液ポンプ・・・ 安全に、そして確実に採血出来る。でも、採血なんて、何ヶ月ぶりになるかな？ 久しぶりなんで、今日はいっぱい取っておこうか？ （注射器を示し）この注射はバソプレシン、強心剤だ。心臓の働きを増強する。君が脳死状態になっても、たとえ君の心が死んでも、心臓を動かし続ける薬。この貪欲な薬の効果により、君は最後の一滴まで、献血することになる・・・

松沼 許して・・・
辻 許す？ 何を・・・
松沼 許して・・・
辻 責めたりしないよ。逃げ出したことは。そして、この「緑」という名の赤い粉で人を殺したことだって・・・

松沼 殺した？ 死んだの？ あの神戸の男も。そして・・・

辻 ああ、二人が死んだ。

松沼 どうして？ 私は死んではいないわ。

辻 だから、君は特別だと言ったろう。君の身体は「緑」、すなわちエージェント・グリーンに対し耐性を持っている。君のママと同じようにね。

松沼 ママ？

辻 そう。君たちは特別な存在なんだ。遺伝的にね・・・

松沼 あなたは、ALS 筋萎縮性側索硬化症の治療だと私を騙し続けた・・・

辻 騙してなんかいないさ。オプチニューリン遺伝子変異。遺伝型 ALS 患者にしばしば見られる遺伝的特徴。それが、このカビに対する耐性に大きく関わっていることが明らかになった。この防御機構を明らかにできれば、ALS 治療に重要な情報を与える事になるだろう？

松沼 （首を横に振る）

辻 特に君たちは重要な存在なんだ。君のママの特殊な遺伝子変異は、エージェント・グ

リーンに強い耐性を示した。真菌感染に対して速やかな抗体生産を行い、その増殖を抑え込む・・・その遺伝的特徴は娘である君に確実に受け継がれていた・・・

松沼 あなたはALSの治療法を研究していた訳じゃない。ママの血を、そして私の血を欲していただけ・・・それは、私たちの血がワクチンになるから・・・

辻 そう。君の血が、正確にはその血清が、エージェント・グリーンに対するワクチンとなる。そして、それこそがエンジェルが望んだことだろう？

松沼 エンジェルが望んだ？

辻 そうさ。忘れてしまったのかい？

松沼 エンジェルが望んだのは・・・

辻 なんだい？

松沼 エンジェルが・・・（意識がもうろうとして、考えがまとまらなくなる）

辻 エンジェルが望んだのは、君の血だよ。君はエンジェルに文字通りすべてを捧げることになる。最後の血の一滴まで・・・nothing in return. まさに無償の愛。君が望んだ・・・

松沼 （辻の戯れ言を制するように）エンジェルに会わせて・・・

辻 会えるさ。もうすぐ・・・

松沼 うそ・・・

辻 嘘じゃない。会えるさ・・・

松沼 あなたはウソつきだわ・・・

辻 確かに「ウソつき」かもしれない。でも、これだけは嘘じゃない。

松沼 ウソつき・・・

辻 （肩をすくめ）My dear、俺のガキの頃のあだ名を知っているかい？

松沼 ウソつき・・・

辻 Excellent! 正解だ。「Liar」そう、ウソつきさ。Liar, Liar. Pants on fire. Sing with me. 一緒に歌うんだ。Liar, Liar. Pants on fire. Liar, Liar. Pants on fire. Liar, Liar. Hanging from a telephone wire... [うそつき、うそつき／パントツに火が着く／うそつき、うそつき／電話線から吊される]

注射器をタクト（指揮棒）のように振り、楽しげに歌う辻。松沼のすすり泣くような歌声・・・モーター音と生命維持装置が発するパルス音が劇場を揺るがすほどに大きくなっていき、そして、ぶつくりと切れ沈黙となる。

辻と松沼がストップモーションすると同時に舞台前方両翼に現れる剣崎と檜山。檜山は携帯を耳に当てているが、通話用のマイクを手で抑え、剣崎の話を聞いている。

剣崎 ・・・・行方不明となった特殊救急車は日産シビリアンの改造車。大きさはロングボディーのマイクロバス。いやが上にも目立つはずだ・・・

檜山 そうね。（と、剣崎に答え、携帯に向かい）そう。同乗者は運転手を含む救急救命士3名。感染の疑いがある者、2名。松沼真弥、20代女性。マイケル辻、40代男性。厚生省の麻取捜査官2名、梯鳥信司、安岡志帆。そして・・・

剣崎 麻木さくら・・・

檜山 麻木さくらの計8名。（剣崎に）埼玉県警は？ 特殊救急車に伴走していたんじ

や・・・

剣崎 東大和市に接する県境まではエスコートしたとのこと。

檜山 じゃあ、東京に入ってから・・・

剣崎 単独走行。県警は県境を越えていない。

檜山 （ため息をつき、携帯に向かい）東大和、小平中心に緊急搜索命令。警邏中の全PCに連絡。特殊救急車が北上した可能性もある。同時に埼玉県警にも搜索要請を・・・

檜山の台詞言い切りで、平手打ちのように舞台が暗転。

1. 落ちる水滴／嫌な夢／チキンキラー

ピチャン・・・

ピトン・・・ ピチャン・・・

暗闇に響く、水滴が落ちる音。

力なく呼びかける女の声。麻木さくらの声である。

「志帆さん・・・ 志帆さん・・・」

舞台につり下げられたひとつの裸電球に光が点り始める。

振り子のように揺れる裸電球。

舞台がゆっくりと明るくなっていく。

麻木の傍らで、壁に背を保たせて、目を閉じている安岡志帆。そのまぶたがゆっくりと開く。眠そうな瞳・・・

「さくらか？」と、俯いたまま、気だるそうに呟く安岡。「何処だ？ ここは・・・」

麻木 分かんない。目覚めたらここ・・・

安岡 目覚めたら？ 頭が重い。薬でも盛られたか・・・

麻木 薬？（記憶をまさぐる表情。でも、何も思い出せない・・・）

安岡 いかし、ここは一体・・・ 地下室か？

麻木 そうかも知れない。

安岡 （まわりを見回して）窓もない、コンクリート打ちっ放し部屋。（前方に扉があるのを見つけ）あの扉は？

麻木 外から鍵がかけられてる。びくともしない・・・

安岡 そうか・・・

安岡、さくらの首にポリ塩化ビニルのチューブが巻かれているのに気付く。

安岡 さくら、それは？

麻木 分からない。目覚めたら・・・

安岡 （自らの首にも同様なものが巻き付いているのに気づき）これは・・・

麻木 ねえ、これはなんなの？

安岡 ・・・・・・・・

麻木 ねえ・・・

安岡 （はぐらかして）嫌な夢を見たよ。とっても嫌な夢を・・・ さくらはどうだった？ 初めて人を撃ったその夜は、誰だってうなされる・・・

麻木 志帆さん、私・・・

安岡 さくらは肩を撃っただけだ。命に別状はない・・・ でも、さくら。やがては・・・

麻木 私はどうすれば・・・

安岡 なんのために撃ったのか？ 誰のために撃ったのか？ それだけを考えるんだ。決して自分のために撃ったんじゃない。そう思うだけで、少しは心が軽くなる・・・

麻木 私は・・・
安岡 さくらにはもう分かっているはずだ。誰のために撃ったのか。だろう？ 私が初めて人を撃ったのは、コロンビアだった。
麻木 コロンビア？
安岡 そう。世界がまさに 20 世紀から 21 世紀に変わったその頃に、私はコロンビアにいた。左手の甲の入れ墨。それが「入国スタンプ」の代わりだ。入れ墨のように決して消え去ることのない思い出・・・
麻木 じゃあ、梯鳥さんも？
安岡 ああ、一緒だった。私がさっきまで見ていた夢もコロンビアの夢だ。密林の中をあてどなく彷徨う夢。じっとり湿気を孕んだ空気。空を覆う樹冠から滴り落ちてくる水滴。そして・・・（浮かんだイメージに怯え、言葉が続かなくなる。と、独りごちるように）私はまだ、あの時の密林の中にいるのかな？ きっとそこから戻ってきていないのかな？

水滴が落ちる音が大きく反響する。

麻木 大丈夫？ 志帆さん・・・
安岡 ああ。（力なく笑い）もう 10 年にもなるのに。返ってきてから、10 年も経つのに。時折こんな夢を見る。変だろ？ ねえ、さくら・・・
麻木 なに？
安岡 （首に巻き付けられたチューブを指して）首のこれは・・・（遠くに視線を飛ばし）チキンキラー・・・
麻木 チキン、キラー？
安岡 そう。チキンキラー・・・

と、ゆっくりと流れ出す「Your Mercury Bullet (Piano version)」

<タイトルバックの映像（イメージ）>
フザリウム／カビに感染した植物／カビに感染した眼球
松沼真弥／ジッポ／燃え上がる
カビ毒／トリコテセン／ゼアラレノン
・・・

2. コンセプトではなくプロトコル／先物とか／親父が呼び寄せた婆さん

暗闇の中にモーター音と生命維持装置が発するパルス音。

明かりがつく。

舞台奥に壊れた人形のように座り込んでいる。顔からは生気が失せ、まさに西洋の古ぼけたビスク人形が捨て置かれているかの印象である。フザリウムに侵された右目が痛々しくも、神々しい印象を与えるのは何故だろう。

他方に辻が腰掛けており、舞台後方に宇喜田優が立っている。

宇喜田 ……エンジェル・バイトの調合、各ドラッグ成分の合成と精製に対する惜しみない技術供与に感謝しております。博士の協力なしには、エンジェル・バイトを商業ベースで生産することも、いや、エンジェル・バイトの存在自体もあり得ないことだったでしょう。我々はその協力に報いるために最大限の努力を行って参りました。研究施設として「北軽井沢サナトリウム」を供与し、研究費も惜しみなく……

辻 当然だろう。俺たちの研究だからな。AGX は海外の麻薬原料植物栽培を完全に破壊することが出来る。作物だけではなく、その生産者ごとだ。それが君たちの利益となるわけだ。特に、麻薬撲滅にご執心な某国は、AGX に興味津々と聞いたが……

宇喜田 確かに。ただ、それは、コントロールが出来る範囲で使用することでしたね。

辻 コントロール？ ワクチン（←英語では「ヴァクシーン」みたいな発音だが……）のことか？

宇喜田 そう、ワクチンです。AGX だけでは、某国も納得はしません。ワクチンとセットでなければ……

辻 作ることが困難と言われているカビに対するワクチン。しかし、君たちの協力によって、十分に効果的なワクチンの開発には成功したはずだが……

宇喜田 しかし、大量生産の戦略が見つかっていない…… 細胞培養、細胞融合によるハイブリドーマの作成は共に成果無し。未だ個体を使った血清採取という方法に頼るのみ。

辻 インフルエンザ・ウイルス（ヴァイラス）のワクチン生産にだって、未だ鶏の卵が使われているだろ。だから……

宇喜田 インフルエンザと違うのは、特殊なタマゴを必要とすることです。松沼真弥…… 特殊なオプチニューリン遺伝子変異を持った松沼真弥の身体でしか、ワクチン生産が出来ない。それでは……

辻 遺伝子変異とワクチン生産の高い相関が示されただけで十分だ。真弥、そしてその母親で、ワクチンの有効性と生産性がダブルチェック（ダボウチェック）された。

宇喜田 その上、現在、ワクチンは我々の手元に……

辻 （宇喜田の言葉を切るように）その話はするな。まさか、あんなことが起きるとは……佐藤がな…… まあ、いい。ワクチン本体が存在していないとしても、その製法が提示できるなら、人的資源が豊富な某国は首を縦に振る……

宇喜田 コンセプトのみの提供、というわけですか？

辻 （ちょっとだけムツとして）コンセプト（カンセプトゥ）ではない。これはプロトコル（プロトコウ）だ。

宇喜田 プロトコル？
辻 そう、プロトコル（プロトコウ）。確実に実行可能な・・・ それにワクチンのサンプルは少量ではあるが、真弥の血液から作ることが出来る。手元にはない訳じゃない。
（気を静めて）優。このプランが君の趣味に合っていないことは分かっている。AGXは派手な爆発も、火柱も発生しない兵器だからね。しかし、これは自ら増殖し、麻薬原料植物だけではなく食糧生産全体に重篤なダメージを与えることが出来る究極の兵器。それも誰にも気付かれることなく、使うことだって出来る。ゆっくりと、でも確実に成果が訪れる・・・ 兵器としての有効性を君にも理解していただきたいものだ。まあ、でもそれは今後の課題か。問題は今回のプランだ。今まさに行わねばならない、このプランに関してだ。優、エンジェルは君になんと言っている？
宇喜田 本プランに関しては、基本的にあなたに従え、と。
辻 ならば、俺に従うんだ。（笑って）「基本的」にね・・・ 真弥の逃亡によって・・・ いや、暴走か？ 本来のプランは変更を余儀なくされた。
宇喜田 プランB・・・
辻 そう。プランBだ。裏方であった私自身が舞台に立つ。まさか、真弥を燃えさかる回転木馬から救出する「スタント」をしなければならなくなるとは思ってもいなかったが・・・
宇喜田 ですから、私は止めたはずですが・・・
辻 いいんだ。これくらいのハプニングがなければ、盛り上がらない。とにかく、今のところ、この新しいスクリプトは上手く進んでいる。全く問題はない。
宇喜田 ハプニングはそればかりではなく・・・
辻 （押しつけるように）スクリプトは上手く進んでいる。そうだろう？ 君は君でハプニングの收拾する方策を考え考えればいい。（話を変え）ところで、もう一人の重要な登場人物、厚生労働省の・・・（名前が思い出せない）
宇喜田 黒田審議官。
辻 そう、黒田・・・ 黒田審議官だ。彼は？
宇喜田 救急車の外で待機していただいております。
辻 中に呼んでくれないか？
宇喜田 （携帯を操作し）・・・黒田さん。中へ。（それだけ言うと、通話を切る）彼にはもう、プランの全貌を伝えております・・・

と、暖簾でもくぐるように登場する厚生労働省・食品医薬担当審議官の黒田清。

黒田 ・・・・さすが東京消防庁が誇るテロ災害にも対応可能な最新式の救急車。中も最新鋭だね。（壁際に設置された機器に興味を持ちちゃったらしく）っていうか、この機械、なんだろうね？
宇喜田 黒田さん。わざわざご足労頂き、ありがとうございます・・・
黒田 まあまあ、宇喜田君。それはそうと、マイケル辻さんとやらは？（と、きょろきょろする）
辻 初めまして、辻です。（と、握手のために右手を差し出す）
黒田 えっ？（辻を指さし、宇喜田に尋ねる）マイケル辻？ イメージと違うなあ・・・

辻 （にっこりと微笑み）私もです、黒田さん・・・（と、握手のために差し出した右手を更に延ばす）

黒田 （辻の発言を意に介さず、差し出された右手を掴み握手しつつ、辻の顔をまじまじとのぞき込む）厚生労働省・食品医薬品担当審議官の黒田です。というか、デートクラブ、プリティ・エンジェルのマネージャーでもあるのですがね・・・

辻 それは、それは、お世話になっております。まあ、これからは、もっとお世話になるんですが・・・

握手を終了し、辻の正面の椅子にどっかりと腰を下ろす、黒田。その傍らには松沼が人形のように座っているが、それに気付いていない様子。

黒田 いえいえ、こちらこそ。マイケル・・・ いや、ミックでいいのかな？ あなたの策略、宇喜田君から説明を受けました。面白い、非常に面白い。とっても、インタレスティングで、アトラクティヴ！

辻 （仕方なく、笑う）

黒田 バイオ系枯葉剤、エージェント・グリーン・・・ AGX でしたっけ？ ・・・の、最も効率的な使い方。未曾有の作物被害、いや、バイオテロですかね？ ・・・に乗じて、「組換え作物」の国内での流通を既成事実化する。とにかくタイミングがバッチリです。（と、日頃の憂さを晴らすように、まくし立てる）今の農水大臣の山田正彦、6 月に就任したばかりの・・・ あいつが「遺伝子組み換え」大嫌いでね。ヤツの指示で、米国からの依頼である、遺伝子組み換え作物の輸入調査を一方的に打ち切ることになってしまい、農林水産省はてんやわんやって感じ〔←正確には、調査打ち切りは、山田が副大臣の時の 5 月に行われた〕。とにかく農水省は米国農務省との約束を反故にしている宙ぶらりんの状態になっているって訳。それだけじゃなくて、5 月には農水省の遺伝子組み換えについての紹介 HP が閉鎖。これもまたヤツの指示。7 月には遺伝子組換えに対して極端に批判的な方向に偏向したテキストに大幅に書き直され一部再開。加えて、組み換え作物推進派の官僚の更迭と、やりたい放題。農水省の中にははらわたが煮えくりかえって、モツ煮になっちゃいそうな連中がうじゃうじゃです。

辻 まあ、それが「政治家主導の行政」ってヤツなんでしょうね・・・

黒田 （と、更にまくし立てる）それが間違いなわけ。政治家って行政のプロですかあ？ いえいえ、アマチュアレベル。そうそう、ウチの長妻も・・・ あっ、年金以外は厚生行政に関しなんの知識も持っていない厚労大臣の長妻のことだけどね。って、言い過ぎかそれ？ で、こいつもまた、思い込みの強さと呑み込みの悪さに関しては山田に負けず劣らずってやつで・・・ とにかく指示が細かいんだ、これが。ヤツからのつまらない指示で、我が社の職員の平均残業は月 70 時間越えたとさ。死んじやうよ、厚生省にお役人の大半。あっ、それが戦略？ （膝を叩いて）過労死による公務員の削減。それが長妻の戦略だったのかあ って、それはおいといて・・・ 最近のアンケートによると、政務三役・・・ あっ、これ大臣、副大臣、政務官の事ね、のトップダウンの指示に納得している厚労省職員は僅か 1%だって。1%。百人に一人だよ！ で、それ聞いた長浜副大臣がマジで逆ギレ・・・ ねえねえ、自分の事を棚に

おいて部下を怒鳴りつける上司ってどうよ？（と、隣の松沼に声をかけ、松沼の横顔をまじまじと見て、叫んで飛び退く）・・・のうわああああ！ 誰、君！

宇喜田 松沼真弥ですが・・・

黒田 ままま、真弥ちゃん？ ううう、嘘お。マジでえ・・・（のぞき込み）目、目、目目目目目目目目目・・・ か、か、かかかか、感染？（と、ハンカチを取り出し口と鼻を覆う）

辻 大丈夫。感染してはいるようだが、あなたにまで感染することはない。

黒田 ほんとう？（と、ハンカチを口から外し・・・）

辻 本当だ。現在、採血中でね。血を採っているんだ。それが終わったら、移動することになる。

宇喜田 黒田さん。まあ落ち着いて。（ボルビックのペットボトルを黒田に手渡し）

黒田 （一気にまくし立てて、相当に喉が渴いていたようだ。ごくごく飲んで歓喜の声を上げる）ボルビック、美味え！（ラベルを見て）フランス、オーベルニュ地方の石灰岩のまろやかさが！

宇喜田 それにしても、黒田さん。相当に溜まってますね・・・

黒田 （松沼を警戒しつつも・・・）相当に溜まってますよ。でも、溜まってるのは、僕ばかりじゃない。霞ヶ関の官僚の多くが溜まってるわけ、ぱんぱんにね。（したり顔で）ちょっとした切っ掛けで、大爆発。だから、このプランは「まさにタイムリー」ってわけ。山田正彦にさげすまれ、いいようにこき使われている農水省の官僚はここぞとばかりにこっちの話に乗る。（独りごち）とにかく、問題対応が小さな閣議室で、大臣だけで協議されないよう、策を弄しておく必要があるか・・・ 口蹄疫の二の舞は踏まず、といったところかな？（辻に満面の笑みを向け）まっ、その辺りは行政と駆け引きのプロであるところの僕に、お任せあれ。

辻 頼もしいね。

黒田 ところで、ミック。時に、このプラン、組み換え作物メーカーのモンサント社の狙い？

辻 （曖昧に微笑む）

黒田 むふふう・・・（と、ほくそ笑み）それだけでなく、その向こうには米国の穀物メジャー、カーギルがいるんでしょ？

辻 （首を横に振り）カーギルではないよ。

黒田 またまた・・・

辻 直接的にはモンサントでもない。

黒田 はっ、はあ？

辻 これはアメリカ企業の意図したものではない。私のクライアントは・・・

黒田 （興味津々で）じゃあ、クライアントは一体？

辻 私のクライアントは・・・ 日本の商社だ。

黒田 へっ？ 日本の・・・

宇喜田 丸紅が穀物メジャー、ADM（アーチャー・ダニエルズ・ミッドランド・カンパニー）と戦略的技術提携で合意したのは知ってますか？

黒田 （きょんとんとする）

宇喜田 丸紅はアメリカ国内で独自の物流インフラを手に入れました。三井物産はブラジルに

大規模な生産・流通拠点を構え、伊藤忠は中国最大の国有食料企業グループと共同買い付けの体制を整えています。

辻 日本は日本の商社は結託して穀物メジャーの一角に食い込もうとしている。これは日本への穀物の安定的な供給のために絶対に必要な基盤だ。そもそも、面積あたりの収量が高い稲作ならまだしも、耕地面積の狭いこの島国では、ダイズや小麦の自給栽培など不可能。輸入に頼るしかない。だから、海外に生産拠点を置き、実質的に自給率を上げる以外手がないわけだ。そのための・・・

黒田 穀物の安全保障のため、というわけ？

辻 そう。国益としてのね。

黒田 (にやにやして) 国益ねえ？ 自分らの利益のためじゃないの？

宇喜田 当然、ビジネスですからね。で、国内向けとして問題になるのが、組み換え作物に対する日本のヒステリックな反応です。アメリカでも南米でも、8割が遺伝子組み換え作物、中国でも同様な傾向で、この流れは止めようがない。商社としても非組み換え穀物の海外生産と安定的輸入が厳しくなって来つつある。

黒田 つまり・・・

辻 なんとでも日本国民に「組み換え作物」の輸入を認めさせなければならないんだよ、商社は。だから、ちょっとした事件が必要となった・・・

黒田 ちょっとした事件？ 今回のこれが、ちょっとした・・・

辻 ちょっとした事件だ。それを、センセーショナルな事件としてしまうのが、政府からの性急すぎる発表であり、その発表を扇情的に報道するマスコミであり、そしてその報道に踊らされる日本国民・・・

黒田 ミック。

辻 なんだ？

黒田 ひとつだけ質問していいかな？ (声を潜めて) クライントが商社って言うことは・・・ 今回のこの「ちょっとした事件」の裏で、大規模な仕手戦が行われるって事だよな？ (ヤキモキして) だからさ、先物取引で・・・ そうだよな？

辻 想像にお任せする。

黒田 (真顔で) 私も尻馬に乗っちゃっていい？

辻 自己責任ですが・・・

黒田 (ほくそ笑んで) だよなー。(もう一度、満面の笑みで) だよなー。

宇喜田 (腕時計で時間を確認し) 黒田さん。そろそろ、第二幕を開演しなければなりません。

黒田 そうだね。宇喜田君。なんか、やる気2,000倍ぐらいになって来ちゃったぞ！

宇喜田 (辻に) さあ、あなたも・・・

辻 まだ、血清採取が終わっていないんだ。ちょっとだけ待ってられないか。真弥と俺を二人きりにしてくれ。お別れを言わなければならない・・・

黒田 お別れって・・・

辻 (強くきっぱりと) 「二人きりにしてくれ」と言ったはずだ。

宇喜田 ・・・・ (間を置いて) 外で待っています。

辻の迫力に気圧され、退場する宇喜田と黒田。

舞台は辻と松沼だけとなる。モーター音と生命維持装置が発するパルス音。

辻は注射器を取り出し、それを見つめる・・・ 辻の唇から溢れる慈愛に満ちた優しい言葉・・・

辻 真弥、心拍が弱まってきている。最後の元気を振り絞らなきゃ・・・ 昔、こんなことを言わなかったっけ？ 真弥と俺は似たもの同士だって・・・ アイドル、偶像・・・ 「虚構」という紙の切れ端を何重にも貼り合わせて作られた張り子。それが真弥だ。そうだろう？

真弥に近づき、その傍らに腰掛ける。力なくうなだれた真弥の顔を優しく持ち上げ、その目をのぞき込む。

辻 嘘に嘘を塗り重ねた泥人形のような俺と「構造」として一緒なんだ。俺たちは同じ素材で出来ている。「偽り」という素材でね・・・ ねえ、真弥はどうしてそうなったのか分かるかい？ 「自ら望んでそうなった」・・・いや、違う。望んだのは、俺たちではなく、まわりのみんなだ。そうだよ。みんなが望むように変化することを強いられ、それに過剰なまでに反応し、やがて自分まで欺く嘘をつき始める・・・

と、脈博を示すパルス音が途絶え、真弥の首がガクリと前へ落ちる。生命維持装置があげる警告音。辻が輸血装置の三方コックに注射器をロックし、「真弥、もう少し頑張ろう」と優しく呟き、注射器のプランジャーを押し込む。

静脈に注入されるバソプレシンが止まった心臓に渴を入れる。

電撃にでも射抜かれたように、上体を反らす松沼。見開かれた目。呼吸もまた復活する。早鐘のような鼓動・・・

辻 ほら、元気になった・・・ ねえ、真弥。俺が何故、日本語が上手に話せるのか聞かせたことがあったっけ？ そう、俺が生まれたのはアーカンソーだ。アメリカ南西部の・・・ 両親共に日本人で黄色い肌の俺は、学校でも白人と机を並べたことはなかったな・・・ まさに、そこは「古き良きアメリカ」だった。（懐かしそうな目をするが、ふと我に返り）そうそう、日本語の話だったね。父親が呼び寄せた婆さんっていうのが、最後までアメリカになじめなくて、家の中では完全に日本語だった。婆さんは絶対に英語を口にしなかった。家の中で俺が英語で喋りかけようものなら、火の着いたように怒り出し、「日本語で喋れ！」とめちゃくちゃに俺を折檻した。でも、俺はそんな婆さんが好きだった。婆さんの前だけではいい子でいたかった。だから、・・・ 足が萎え、歩けなくなり、部屋に閉じこもったままになっても、ひたすら日本語で怒鳴りまくっていた。昼も夜もなく、おふくろに吠えまくり、オヤジをなじり続けていた。どうしてこんなところで暮らさなければならないのか、どうしてこんなところで死んでいかなければならないのか・・・ アメリカに魂を売ったオヤジを呪い、アメリカに迎合するおふくろを呪い、そして自分の運命を呪い・・・ 皮膚はぼろぼろに剥けて、髪の毛はあらかた抜け落ち・・・ それでも頑として医者の治療を拒み続け・・・ そして、アメリカを心の底から呪いながら死んだ・・・ 遺体は望み通りに日本へ返されるなんてことはなく、アーカンソーの墓地に埋葬された。

湿った、陰鬱なほどに湿りきったアーカンソーの土の下に埋まったまま・・・骨になってもなお、婆さんはアメリカを呪い続けているんだろう・・・

真弥が何か喋ろうと唇を振るわせているのに、気付く辻。
バソプレシンの影響で真、弥の心拍数は上昇しており、呼吸も荒い。

辻 どうした？
松沼 （ほとんど聞きとれないほどの細さで）殺して・・・
辻 許して？
松沼 （力なく首を横に振り）殺して・・・
辻 許すよ。
松沼 （嗚咽を漏らし）会わせて・・・
辻 なに？
松沼 エンジェルに、会わせて・・・ エンジェルなら、私を・・・
辻 エンジェルに会いたいのか？
松沼 （力なく頷く）エンジェルに、会わせて・・・ エンジェルなら、私を・・・
辻 似たもの同士の俺と一緒にいるというのに、それでも、エンジェルに会いたいと？
松沼 エンジェルに、会わせて・・・
辻 （ため息をつき落胆するが、優しい笑顔で）会えるさ。きっとね・・・

と、真弥の輸血キット（チューブに繋がった静脈注射の針、心音計パッド等）をむしり取るように剥がす。反動で飛び上がる松沼。生命維持装置があげる警告音。
松沼から興味を失ってしまったかのように、二度と彼女に目を向ける事なく、採血した約 2 リッター分の血液バックをラックから外し、肩にかける辻。鼻歌「라이어」を口ずさみながら・・・

辻 （外の宇喜田に向けて声を張り上げる）優、引き上げるぞ。 回収した 2 リッター分の血液バックをすぐさま精製に回したい。（真弥に）真弥、エンジェルによろしく伝えてくれ。Take care（テイクケア）・・・

退場する辻。
舞台の上には松沼一人。見開かれた目。荒い呼吸・・・
命維持装置の警告音・・・
舞台がゆっくりと暗転していく。

3. 一体何が／コロンビア派遣／梯鳥と共に閉じこめられたのは・・・

暗闇の中、一ノ瀬の声、「ねえ、一体何が・・・」
舞台の上に、剣崎、檜山。麻取の南、一ノ瀬、そして梶井局長の姿も見える。

南 だから、行方不明になった救急車は？

剣崎 それが、見つかっていない。

檜山 夜が明けても、ようとして知れず・・・そして、救急車とともに・・・

梶井 松沼真弥、ミック辻・・・

南 梯鳥さんと安岡さん・・・

一ノ瀬 で、さくらちゃんか・・・ねえ、襲ったのは宇喜田？でもさ、あの二人がいながら、なんでそんな簡単に・・・

檜山 さあ、それは・・・

剣崎 とにかく、警視庁だけじゃなく、埼玉県警も緊急捜索と検問を行っている。こうやって待てれば、やがて情報が・・・

南 待てれば、って。待つしかないわけ？どうにかならないの？これじゃあ・・・

一ノ瀬 全国 30 万人の警察官、総動員してでも探し出せよ！

剣崎 （ムキになり）そうしたいのはやまやまだがな・・・

檜山 （剣崎を制し）ここで喧嘩しても、何も始まらないでしょ。とにかく、問題を整理してみましょう、ここで。今回の核になっているのは、エージェント・グリーン・・・

梶井 フザリウム・オキシスポラム AGX。

南 バイオ系枯葉剤、だっけ？

梶井 ええ。植物だけでなく、人へも感染し、死に至らしめる・・・

剣崎 10 年前にコロンビアでコカ撲滅のために使用されたんだったよな。

梶井 はい。梯鳥らはそう言うておりました・・・

檜山 梯鳥と安岡は、コロンビアでその惨状を目撃していると考えていい？

梶井 （頷いて）彼らの態度から察するに・・・

一ノ瀬 コロンビア？惨状を目撃って・・・

南 っていうか、梯鳥さんはコロンビアで一体・・・

剣崎 （梶井に）こいつら、梯鳥達の「技術研修」と「コロンビアへの派遣」の話は・・・

梶井 （首を横に振り）臆気にはね。しかし、詳しいところを話す機会が・・・

檜山 ねえ、梯鳥信司の左手の手の甲の入れ墨がどうしてあるのか考えたことある？そして、同じものが安岡志帆にもある。

剣崎 で、あろう事か、爆弾魔の宇喜田優の左手の甲にもそれがある。

檜山 その意味を考えたことがある？

一ノ瀬 あるよ。過去に何か繋がりがあったんだろって想像してるだけなんだけど。きっとコロンビアに絡んで・・・だって、梯鳥さんに面と向かって聞ける？その入れ墨なんですか、って？

南 ねえ、毅。憶えてる？横浜分室の北島晶。

一ノ瀬 うん。潜入捜査官の・・・

南 彼の手の甲にも同じ「しるし」があった・・・

剣崎 北島晶。ロリータデートクラブ「プリティ・エンジェル」での内偵中に殉職した麻薬取締官だったな・・・

檜山 彼もまた、コロンビアに関係していた・・・JDEA、聞いたことある？

一ノ瀬 JDEA？

南 日本版 DEA。日本麻薬取締局。米国の DEA に習い、警察機関・厚生省に独立におかれ

ていた麻薬取締組織を統合し、法務省直下に置く構想だった。

檜山 2001 年の省庁再編に絡み、立案されたんだけど、ぎりぎりになって実現しなかった・・・ そうだったわよね、梶井さん？

梶井 …………… (答えない)

剣崎 (梶井に) アメリカの後押しもあってさ。いいところまで行ったんだろ？ 結局、一部反対派の猛烈な抵抗に遭って、ご破算になっちゃったけど・・・

檜山 しかし、JDEA 設置の下準備は実際に行われていた。1999 年、中核メンバー育成のため 8 名が米国 DEA に送られた。警視庁から 4 名、その中には、宇喜田優、そして松沼真弥の狙撃に失敗して死んだ井手俊一が含まれている。で、麻取からも 4 名の・・・

一ノ瀬 それが、梯鳥さん達・・・

檜山 そう。梯鳥信司、安岡志帆・・・

南 北島晶、そして・・・

一ノ瀬 天宮儀。

剣崎 そう、エンジェルだ。

檜山 彼らはクアンティコにある DEA アカデミーで 2 年間にわたり、実戦訓練を受けた。重火器の扱い方から人の殺し方までね・・・

南 でも、クアンティコで訓練を受けていた梯鳥さん達が、どうしてコロンビアに？

檜山 2000 年 7 月、コロンビアにおける麻薬撲滅プランが米議会で承認。当時のアメリカ大統領、クリントンが法案に署名した。同年 8 月クリントンはコロンビアのカルタヘナを訪問し、コロンビアに 13 億ドルの支援を行うことを発表した。

剣崎 で、麻薬撲滅のための支援って、具体的には？

檜山 対麻薬舞台二個大隊設立のための支援。コロンビア南部での麻薬撲滅作戦のためのブラックホークの供与・・・

剣崎 ちょっと待て。ブラックホークって？

檜山 UH-60。シコルスキー型軍用ヘリ。赤外線暗視装置やレーダーに加えて 12.7mm 機関銃とミサイルランチャーとオプションも充実だって。

剣崎 それじゃあ、まるで戦争じゃねえか・・・

檜山 そうね、まさに戦争。当時のコロンビアは内戦状態だったの。今でこそ弱体化してしまっただけ反政府組織 FARC (ファルク)、コロンビア革命軍が政府に対するゲリラ戦を激化させていた。左翼組織に対抗するために大地主や軍隊が結託し作った AUG (アー・ウー・セー)、コロンビア自衛軍連合。彼らは準軍組織で、パラミリタレスとも呼ばれる。反左翼革命の右翼団体で、目的のためには、眉ひとつ動かさず村を焼き払う。FARC に肩入れしている村人の首を次々とチェーンソーで切断する。残虐さにおいても最右翼って連中よ。それに麻薬カルテルが複雑に絡み合って、もうむちゃくちゃ・・・

剣崎 そんな火薬庫みたいなところに、よくもまあ・・・

一ノ瀬 政治的な意図、または・・・

梶井 (やっと重い口を開く) 彼らが技術研修でアメリカに飛び立った 1999 年。その時点でこの計画は決まっていた。1999 年はコロンビアへの日本人移住 70 周年にあたった年。パストラナがコロンビア大統領として 10 年ぶりに日本への公式訪問を行った・・・

語り始めた梶井に全員の視線が集中する。

梶井 で、政府はコロンビアへの大規模な支援を約束した。麻薬撲滅プログラムに 1 億ドル・・・

剣崎 1 億ドル？ 当時のレートで・・・ 120 億円！？ 気前よすぎだな。

檜山 引くに引けなかった。そう言うことでしょ。で、彼らのコロンビアへの派遣はその一環。

一ノ瀬 金を出すだけではなく、行動で示せ・・・ってことか。

梶井 時の政府はそれ対し、こんな言い方はどうかと思うけど、最も穏便な方法で派遣の体裁だけを整えようとした。梯鳥達をそこに派遣してね・・・

暗転する舞台。明転すると、台の中央に倒れるている梯鳥。後方に現れるマイケル辻。

辻 目が覚めたか？

梯鳥 （朦朧としている）・・・ミック？ ミックか？

辻 ああ・・・ とてもうなされていたが、大丈夫か？

梯鳥 夢を見てた。夢を・・・ ミック・・・ （と、周囲を見て）なあ、ここは・・・

辻 さあ？ 気付いたら、こんなところにいた・・・

梯鳥 こんなところ？

辻 （倒れている梯鳥を助け起こし）どこかの地下室かな。正面のドアはデッドロックが嚴重にかけられている。（自嘲気味に笑って）俺たちは閉じこめられているようだ・・・

梯鳥 閉じこめられている？

辻 ああ・・・俺たちは救急車に乗って新宿の医療センターに向かっていたはずだった。しかし・・・

梯鳥 つまり、誰かに拉致された？

辻 そうなるかな。左腕を見て見ろ。

と、梯鳥の袖をまくり上げる。肘の内側にくっきりとした注射痕が見える。

辻 注射痕だ。俺の左腕にもあった。薬物を打たれたんだろ。俺たちは眠らされ、ここまで運ばれた。

梯鳥 運ばれた・・・ （と、唐突に気付き）志帆は？ それに、さくら・・・

辻 さくら？ ああ、あの女の子か？ （首を横に振り）ここに閉じこめられているのは俺たちだけだ。AGX に感染したあの子の姿も見えない・・・

梯鳥 （立ち上がろうとするが、上手く立ち上がることが出来ない。）

辻 無理するな。薬の影響だ・・・ 俺だって、まだ少しふらつく・・・

梯鳥 儀だ。儀が・・・

辻 儀？ 天宮儀のことか？

梯鳥 ああ。あいつだ。儀は、あの頃の儀じゃないんだ。今は、日本の裏社会の顔役になっ

ている。エンジェル・バイト。その最悪な麻薬の生産と流通を仕切っているのが儀だ。
通り名は「エンジェル」・・・

辻 エンジェル・・・

梯鳥 そして、このエージェント・グリーンに関しても、当然絡んでいるはずだ。感染源となった松沼真弥が持っていたエージェント・グリーン。それは儀のもとから持ち出されたに違いないんだ。

辻 じゃあ、俺たちを眠らせ、ここに閉じこめたのは・・・

梯鳥 （こっくりと頷き）儀の指示で行われたに違いない・・・

辻 閉じこめた意図は？

梯鳥 エージェント・グリーンを興味本位で保持していたなんてことはないだろう。何かに使うから持っていたんだ。俺たちを閉じこめたのは、それを使用するに当たって邪魔になるから・・・

辻 邪魔だと言うなら、消せば良かっただけだろう？

梯鳥 ・・・・・・・・

辻 俺たちはAGX、エージェント・グリーンが引き起こす最悪の状況をプトゥマヨで目にしている。言わば、生き証人・・・

梯鳥 だから、消されなかった？

辻 （分からないとでも言うように、首を横に振る）

と、唐突に停電。明かりが一瞬落ち、エアコンディショナーの回転が緩やかに停止する。代わりに非常灯の明かりとなる。辻が「なんだ？ 停電か？」と小さく呟く。間を置かず、ガチャリという金属がぶつかり合う音が響く。正面のドアの電磁ロックが解除されたのだ。身をこわばらせ、前方を見る二人。

辻 正面の扉のロックが・・・

梯鳥 停電で、電磁ロックが外れた？

分からないとでも言うように首を横に振る辻。二人の視点が正面のドアに向けられ・・・ と、舞台が暗転する。

4. ゲームをしましょう／もやしで作った培養液／スティンガー被弾

暗闇の中、男の声。

北海道のヤクザ、稲森会木暮組の若頭、塚原貴史（声だけの友情出演）である。

「宇喜田さん。こっちはすべて準備は整ってる。そっちのブツが小樽に着いたら、すぐに『蟹カゴ』と一緒に積み込んで、ロシアに向け出航できる。」

携帯を耳にした宇喜田にサス。

宇喜田 塚原さん。札幌の稲森会木暮組にはいろいろとお世話になっております。

塚原 宇喜田さん。堅っ苦しい挨拶抜きで行こうや。で、ブツと一緒に小樽来るんだろっ。美味しいもん用意して・・・

宇喜田 それが、ちょっとしたアクシデントが起こりまして・・・

塚原 アクシデント？

宇喜田 今朝出航したフェリーに「品物」を乗せることが出来ませんでした。

塚原 はあ？ じゃあ、次の・・・

宇喜田 いえ、この件に関しては、少し時間をいただけませんか？

塚原 おいおい、どういうことよ。ウラジオのミーシャも今度ばかりはノリノリなんだぜ。良い繋がりが出来たってな。なんたって、取引相手はロシア政府関係者だって言うじゃねえか。ベレゾフスキーって言ったら・・・

宇喜田 ですから、アクシデントが起きた。そう言いましたよね？

塚原 まさか、反故って訳じゃ・・・

宇喜田 時間をいただけませんか？ お願いします・・・（と、携帯を耳から外す）

塚原 （携帯から漏れている声）なあ、ミーシャにどう伝えればいいんだよ、それ・・・
なあ、宇喜田さん。そこんとかさあ、誠意示しててもらわ・・・

塚原（友情出演）はまだ喋り続けているようだが、意に介さず通話を一方的に切る宇喜田。携帯をしまい込む宇喜田。それに伴いゆっくりと明るくなっていく舞台。

舞台前方に、ポリ塩化ビニルのチューブを首に巻き付けた安岡と麻木。麻木をかばうように抱く安岡。

宇喜田 既に目覚めていましたか。ご気分は如何ですか？

安岡 優、これは一体何のマネだ？ 私たちは救急車に乗っていた。どうやって拉致を？

宇喜田 あなた方は自然に眠りに落ちた。憶えていませんか？

安岡 ・・・・（思い出そうとするが、何も思い出せない）

宇喜田 薬の量が多すぎましたかね・・・

安岡 拉致のターゲットは松沼真弥なのか、それともミックか？

宇喜田 ・・・・（何も答えない）

安岡 答えろ、優！

麻木 梯鳥さんは？ ねえ、梯鳥さんは・・・

宇喜田 今頃、死体となって、路上に転がっている・・・

麻木 えっ？
宇喜田 なんてことはありませんよ。生きています。安心してください。
麻木 生きていますって・・・ でも！
安岡 （宇喜田に飛びかかろうとする、麻木を押さえつけ）さくら、止めておけ。（宇喜田に）優、手に何を握っている？
宇喜田 良く気付きましたね。（手に持っていた物を示し）スイッチです。
安岡 なんのスイッチだ。（首のチューブを示し）これか？
宇喜田 ご明察です。2000 年 5 月、コロンビア、ボヤカ州チキンキラー。コロンビア革命軍 FARC が 7500 ドルの革命税、まあ、「みかじめ」と言った方が分かりやすいでしょうか・・・の支払いを拒否した 52 歳の酪農経営者エルビラ・コルテスの首に時限起爆装置付きの爆薬入りの塩化ビニルチューブを巻き付け、爆殺しました。爆発物処理専門の兵士 5 人も巻き添えにしてね・・・
安岡 FARC ご自慢のそれに着想を得た爆弾ってわけか・・・
麻木 ば、爆弾？
安岡 （麻木に）そうだ。
宇喜田 着想？ 影響を受けたのは、そのデザインだけです。構造全くの別物で、極めてスマートな作品になっていますよ。
安岡 そのスイッチで、いつでも、爆破できる。その上、時限式の起爆装置もセット済み・・・
宇喜田 ははは。さすがは志帆。頭の回転が速いですね。説明の手間が省けます。
麻木 どうしてこんな事！
宇喜田 いい質問です。それはあなた方にあることをやっていただきたいからです。
麻木 あること？
宇喜田 そう。ゲームをしましょう。
麻木 ゲーム？

舞台後方、台上に現れる梯鳥と辻。照明がそちらへ切り替わる。
非常灯が薄暗く舞台を照らすような照明。何か白い光が間欠的に明滅している。切れ
そうな、蛍光灯か、または漏電のスパークか・・・ 生臭い匂いが充満しているよう
だ・・・

梯鳥 ここは・・・ なあ、なんの匂いだ？ 何かの食品工場？ それともその跡地・・・
辻 分からない・・・ ただの腐敗臭というのとは違う。発酵臭か？
梯鳥 （正面を指さし）それは？
辻 ジャー・ファーメンター・・・
梯鳥 ジャー・ファーメンター・・・ 培養器、か？
辻 そのようだ。蒸気滅菌システム付きの業務用。容量は 90 リッター程度か・・・
梯鳥 これで何かを培養していた？
辻 そのような。 （屈んで、コンクリートの埃、いや、溢れた培養液のこびり付きを指
ですくい、その匂いを嗅ぐ）・・・酵母抽出液の香り、それに青臭い匂いが強く残っ
ている。（一瞬考えて）マングビーン液体培地か・・・

梯鳥 マングビーン？ 緑豆（リョクトウ）のことか・・・

辻 そうだ。確か、日本では「もやし」として使われるマメだったな。

梯鳥 そんなものを培養液として使うのか？

辻 レアだ。バクテリアの培養で使われる例はない。ただしカビの培養で用いられることがある。

梯鳥 カビ？

辻 それも特殊な使用用途で・・・

梯鳥 まさか・・・

辻 赤カビ病菌の培養。すなわち、フザリウム培養に用いられる。この培地を使えば、液体培養で安定的に大量の分生胞子の形成が見られるからだ。つまり、これは AGX の胞子を大量に獲得するために最適な培養液と言える・・・

梯鳥 ミック・・・

辻 （下手に寄り）信司。その円筒形の機械が何か分かるか？

梯鳥 （下手を見て）いや。

辻 小型のオリバー・フィルタ。業務用の脱水装置だ。これで胞子の濃縮を行うことが出来る・・・（装置の下を指でなぞり、その指を見る。ため息をつき、その指を梯鳥に向かって突き出す）見えるか？ 赤い粉。おそらく AGX の胞子だ。

梯鳥 AGX の胞子・・・ どうして分かる？

辻 （指を摺り合わせ）手触り・・・ いや、開発者の勘に過ぎないか・・・

梯鳥 ミック。胞子は皮膚からも・・・ 触って大丈夫なのか？

辻 （ハンカチで指を拭き取りながら）ほんの少量なら・・・ それに、俺は村山遊園で大量の胞子を既に吸い込んでいる。今さらこれを心配したところで始まらない。

梯鳥 ミック・・・

辻 気にするな。

梯鳥 なあ、本当にエーエージェント・グリーンがここで生産されていたと思うか？ 考えを聞かせてくれ。

辻 多分生産されていたんだろう。見ての通り小規模な生産システムだが、十分な量のエーエージェント・グリーンの生産が可能だ。90 リッターの培養液一回の培養で重量 200g の胞子が精製できる。一回の培養期間は 1 週間程度・・・

梯鳥 （ジャー・ファーマンターの製品タグを確かめて）このファーマンターはサンキ精機・平成 18 年度製・・・ 仮に、丸 4 年間、連続的に運転されていたとしたら、約 200 週間で・・・（暗算して）生産されたエーエージェント・グリーンの総重量は 40kg・・・（と、辻の顔を見る）

辻 それだけあれば、80 万エーカーの農作物を、種類を問わず、壊滅することが出来る。

梯鳥 80 万エーカー？

辻 約 3,000 平方キロメートル。関東の農地の総面積が 6,000 平方キロメートル程度だから、その半分にあたる広さだ・・・

梯鳥 関東の農地の半分が壊滅・・・ ミック？ ヤツらはなんのために、エーエージェント・グリーンを・・・

辻 （首を横に振る）・・・しかし、それを解く鍵はここにある。そう思わないか、信司？

照明が舞台前方の安岡、麻木、そして宇喜田に切り替わる。

宇喜田 エージェント・グリーン。それがゲームの核になっている事は想像付いているでしょう？

安岡 優。お前達は本当にエージェント・グリーンを？

宇喜田

安岡 お前だってコロンビアであの惨状を見ているはずだ。だったら . . .

宇喜田 だったら、なんです？

麻木 何故そんなものを作るわけ？

宇喜田 (麻木に向かい、優しく)「その恐怖を知っているからこそ、ワクチンを作る研究をしていた」、それでご納得いただけ . . .

麻木 納得できるわけじゃないじゃん！

安岡 一体、何に使う気なんだ？

宇喜田 何に使う？ ワクチンはその病気に対抗するための薬ですが . . .

安岡 はぐらかすな。エージェント・グリーンはこの世に存在してはいけないものだ。だから、ワクチンを作らなければならない理由なんてない。それに、カビのワクチン生産は簡単ではない。人体に与える作用が単純ではないからだ。ミックに聞いてみろ！

宇喜田 確かに、ワクチンの開発は簡単ではありませんでした。しかし、ある特別な方法で、効果のあるものを作ることが出来たのです。大量生産というわけには行きませんでしたかね。

安岡 なにを . . . 何を言ってる？

宇喜田 だから、ゲームの説明をしているまでですが . . .

麻木 ゲームとワクチンにどんな関係があるって . . .

宇喜田 「ワクチンを取り返せ」 . . .それがゲームの最終目的だからです。

安岡 ワクチンを、なんだって？

宇喜田 数日前のこと一人の研究員が忽然と姿を消しました。佐藤という男です。共に保管していたワクチンも消えました . . . 最初は麻取の関与を疑いましたが、状況から考えて、そうではないようです。何ものだと思いますか？

安岡 知るか！

宇喜田 ちょっとしたハプニングがさらに起こりました。(笑って)本当に立て続けにハプニングが起きる。今朝のことです。我々が生産したエージェント・グリーンが新潟港に駐車していたトラックごと消えた。ワクチンを盗んだその男が再び現れ、トラックを強奪した様なのです。それを一緒に探していただこうと思います。

麻木 なんでそんなこと！

宇喜田 だから、ゲームですよ。参加しないというのであれば、それはそれで仕方ありません。(と、スイッチを示す)

安岡 止めろ！

宇喜田 参加の意思があるということですね。

安岡

宇喜田 では、これからヘリで移動します。すぐにトラックを追わなければならないので

す・・・

安岡　　ちょっと待て！　ヘリに乗れって？　（怯えた表情となる）

麻木　　（安岡が緊張しているのに気付く）志帆さん、どうしたの？

宇喜田　まだ、ダメですか？　ヘリが・・・　（麻木に）墜落事故を経験しているんです。それがPTSDの原因となっている？

安岡　　（宇喜田をにらみつけ）優、お前・・・

宇喜田　でも、大丈夫。一度乗れば治ります、それ。コロンビアでのトラウマも・・・

麻木　　コロンビアでのトラウマって・・・

大きなローターがゆっくりと風を切る、フォッ・・・　フォッ・・・という音。

ゆっくりと舞台が暗くなっていく。夢遊病のように舞台前に歩み出る安岡。

麻木　　（飛び出して安岡にしがみつき）志帆さん。ねえ、志帆さん！　大丈夫？

宇喜田　さくらさん。志帆を連れてこちらへ・・・

麻木　　（宇喜田を無言でにらみつける）

宇喜田　さあ、急いで。彼女のトラウマに付き合っている暇はないのです。こちらへ・・・

と、宇喜田が退場する。麻木も志帆を引っ張り、（宇喜田と逆の出入り口に）両翼に開くように退場し、舞台の明かりが消える。

と、暗闇の中、懐中電灯の明かりが点る。懐中電灯を持っているのは辻である。接触が悪いようだ。手のひらの付け根で懐中電灯を何度か叩く。「捨て置かれた懐中電灯だけあって、接触が悪い・・・」と独りごちるように呟く辻。舞台がゆっくりと明るくなる。薄暗い非常灯の明かり。辻の傍らには梯鳥。辻は各席側に顔を向け、何かをのぞき込んでいるようだ・・・

辻　　配電盤を見つけた方がいいが・・・　やはり、ブレーカーではなく、フューズが飛んでいるようだ。当然「代えのフューズ」は見つからない。信司。そこに落ちている銅線を拾ってくれないか？

梯鳥　　（頭を振っているが、辻の言葉に反応して、地面をまさぐり）これか？

辻　　（信司の顔に懐中電灯を当て）まだ、薬が残ってるのか？

梯鳥　　さあな。気分上々というわけじゃないのは確かだが。（と、銅線を渡す仕草）

辻　　サンクス（と、針金を受け取り、ターミナルのネジを開き銅線を挟み込む仕草）懐中電灯を持っていてくれ（と、渡す）焼き切れなきゃいいが・・・（と、火花が飛び散る）

梯鳥　　大丈夫か？

辻　　ブレーカーを落とすのを忘れていた。（と、ブレーカーを落とす仕草）でも、これで通電が確認できたわけだ。（ターミナルのネジを締め）これで、完了だ。

ガチッとブレーカーをオンにする辻。舞台の照明が瞬きながら明るくなる。

辻　　通電回復だ。

梯鳥 （眩しように目を細め）やはり窓は一切ない。コンクリート打ちっ放しの地下室・・・

辻 （見渡して）ここは研究室だな。種菌を取り扱うための安全キャビネット、培養するための小型培養器、遺伝子分析のための PCR、電気泳動装置、シーケンサー、エトセトラ・・・ 一通りのものは揃っている。そして 30 平米程度の培養室、それから俺たちが閉じこめられていた物置部屋・・・ 電磁ロックが開いたのは、この偶然の停電によるものだろう。

梯鳥 避難のために停電時はすべてのロックが解除される・・・ そういうことか？

辻 ただ、電源が回復したというのに、この地下室から脱出する扉は開きそうにないな。（と、後方を指さす）

梯鳥 エレベーターか？

辻 そのようだ。その電源が切られているんだらう。こちらの配電盤から操作することは（と、すべてのブレーカーを確かめて）出来そうにないな。

梯鳥 そうか・・・ なあ、この研究室の研究機器が使われていた形跡は？

辻 （機器を確かめて）・・・ ジャー・ファーメンター同様、最近まで使用されていた気配はある。長期間放置されていたなら、もっと埃が目立つはずだ。

梯鳥 つい最近まで使われていた設備が急に使われなくなった。その理由は？ 移転する必要に迫られた。規模拡張のために・・・

辻 それもあるが、他の考え方もある。エージェント・グリーンを生産を完全停止した。既に目的は達成したという理由で・・・

梯鳥 目的を達成？ それって、どういう事だ？

辻 だから、それはひとつの考え方に過ぎない・・・ ただ、ヤツらは今まさに使おうとしている。または、既に使ってしまった。ある目的のために・・・ そう考えることだって出来るだろう？

梯鳥 ・・・・・・・・

辻 信司。俺たちがしなければならないことは、ここから脱出すること、または、一秒でも早くこのことを誰かに伝えることだ。大量のエージェント・グリーンが実際に生産されていたことを・・・

梯鳥 伝える・・・ 伝える・・・ （ふと、視線をとある方向に定め）ミック、その PC、生きていると思うか？

舞台が暗転する。

5. 突然の呼び出し／エメラルドは濁らない／スカイプを使って

明転。舞台の上には檜山と剣崎。加えて、梶井、南、一ノ瀬。
一ノ瀬がちょっとキレかかっている様だが・・・

一ノ瀬　ねえ、連絡はまだないの？
剣崎　あったら、分かるだろ。こうやって雁首揃えて・・・
一ノ瀬　南、行こう。
南　行くって何処へ？
一ノ瀬　梯鳥さん達を探しに行くに決まってるだろっ。
南　（窘めて）穀。パニックになってうろつき回ったところで何も解決しないよ。
一ノ瀬　じゃあ、どうしろって・・・
檜山　捜査の糸口。
剣崎　ん？
檜山　捜査の糸口を見つけるために、整理しなければならない情報がまだたくさんある。例えば、マイケル辻。何故、天宮儀は彼まで拉致しなければならなかったのか・・・
一ノ瀬　だから、それは彼がエージェント・グリーンの開発者で・・・
檜山　（一ノ瀬の発言を遮るように）そうかもね。でも・・・（梶井に）ねえ、梶井さん。梯鳥達がマイケル辻に出会ったのはコロンビアだったわよね？
梶井　コロンビアのサンタロサ基地。アグリバイオ社の研究員であるマイケル辻は、コロンビアでのコカ栽培の爆滅に対する本枯葉剤の効果の実地調査のため、現地入りしていました。
檜山　当時は、アグリバイオ社だったけど・・・
梶井　2002年に解雇。
剣崎　兵器開発の中止を求めて、上院議員と手を組み、アグリバイオ社を告発。
檜山　それがハモンド・ノート。コロンビアでの生物兵器使用を白昼の下にさらし、やがてはアグリバイオ社を解体に導いた。
剣崎　自らの研究者生命をなげうってか・・・男気に溢れ過ぎて、マジで惚れちゃいそうだな・・・
南　で、その後、モンサント社に拾われた・・・そういうことだったよね？
梶井　情報源が異なるので、正確な入社時期は分からないんだけど、そのようです・・・
一ノ瀬　でも、なんか納得がいかないんだよね、その話。モンサント社は枯葉剤開発でアグリバイオ社と敵対していたんでしょ？
檜山　競合他社の研究員の引き抜きはアメリカでは日常茶飯事なの。
一ノ瀬　そういうもんかな？
檜山　そういうもんなの・・・さてと、どうする。拉致の意図が全く見えない。このまま後手に回ったままではいるのも、癪だし・・・
剣崎　そうだな。このまま待っていたところで。どうにもならないか・・・なあ、檜山。男気溢れる男、マイケル辻だが、ひとつだけ気にかかることがひとつあるんだ。
檜山　気にかかる？

剣崎 （頷いて）まあ、多分どうって事のないことなんだが・・・
檜山 なんだ？
剣崎 マイケル辻が村山遊園に乗ってきた車・・・
檜山 あ、黒いアメ車か？
剣崎 そう、そのアメ車・・・
檜山 あれは今、埼玉県警の方に移動され保管されているけど・・・
剣崎 ナンバーと登録番号の照会をお願いできないか？
檜山 ん？
剣崎 あ、黒いアメ車は、シボレーコルベットだった。それもコークボトルと呼ばれる C3
タイプ・・・
一ノ瀬 ちょっと待って、剣崎さん。それって・・・
剣崎 北軽井沢サナトリウムでの真弥ちゃんのお母さんの葬式に、山田三郎が乗りつけた車
と、車種、色共に一致する。
南 どういう事？ でも、それって偶然じゃ・・・
剣崎 俺だって偶然と思う。でも、引っかかるんだ・・・
檜山 分かったわ。すぐに照会の要請をかけましょう。とにかく、少しでも気にかかること
があったら、調べてみることにしましょう。たとえそれが、どんなたわいのないこと
であつたとしてもね。
剣崎 後手に回っているといいことなんか何もないからな。こうして待っているだけじゃ。
そのうち、路上に転がされた梯鳥の死体が発見されたとの知らせが届き・・・
南・一 滅相もないこと言うな！（梶井も一緒に叫んじゃってください）
剣崎 十分に有り得るだろう？ ヤツらに拉致されたとするなら、生かされている理由が見
あたらない。
南・一 って、そんなに殺したいのか？（梶井も一緒に叫んじゃってください）

と、携帯の着信音。皆「誰？」って感じだが、どうやら、梶井のようだ。
全員の視線が集中する中、携帯をとりだし、発信者を確認する梶井。

一ノ瀬 誰から？
梶井 （ちょっと嫌そうに）霞ヶ関・・・
南 厚労省？ 嫌な感じの知らせじゃないよね・・・

と、別の携帯の着信音。皆「誰？」って感じだが、今度は、檜山である。
全員の視線が集中する中、携帯をとりだし、発信者を確認する檜山。

剣崎 誰から？
檜山 （ちょっと嫌そうに）桜田門・・・
南 こっちは警視庁？

怪訝そうな表情の梶井と檜山。それを見つめる三人。二つの着信音がうねるように混
じり合って響く中、男の声が響き始める。「真弥、真弥？」 天宮儀の声である。フ

エードインしてくる命維持装置の警告音・・・ 舞台がゆっくりと暗転する。
暗闇の中、喘ぐような松沼の声。「エンジェル？ ねえ、エンジェルなの？」
ゆっくりと明転していく舞台。舞台の上には人形のように佇む松沼。

声 こんなところにいたのか？
松沼 エンジェル？ ねえ、本当にエンジェル？
声 どうして疑う？
松沼 だって、来てくれるなんて・・・
声 ミックは君になんて言っていた？ 「会える」そう言ったはずだ。
松沼 だって、あの人は嘘つきだもの。自分の事を「嘘つき」だって・・・
声 「私の村に住む者はみな嘘つきだ」と嘘つき村の村人が言った。その村人は嘘をついてるの？ そうであるなら「嘘つき村の住人はみな正直者」と言うことになる。
松沼 それって変だわ。だったら、その村人が言ったことが本当のことになるから、やっぱり、「みんな嘘つき」ってことになる・・・
声 大いなる矛盾だね。でも、こう考えると矛盾はなくなる。「嘘つきはいつも嘘をつき続ける訳じゃない」と・・・
松沼 （首を横に振り）嘘つきは嘘をつくから嘘つきだもの・・・
声 真弥？ 君は嘘をついたことはないのかい？
松沼 ・・・・・・・・
声 だったら君も嘘つきと言うことになる。嘘をつき続けなければならなくなる。正直者も嘘をつくし、嘘つきも本当のことを言う。そうだろう？ 僕だって嘘をつく。真弥と同じように・・・ そして、ミックと同じようにね・・・
松沼 ミックとは違う・・・
声 違ってなんかいないよ。真弥も、僕も、ミックも・・・ 「嘘をつく」ということに関しては同じなんだ。
松沼 同じじゃない。
声 ミックは君にこう言ったね・・・
松沼 「私と似ている」って、そう言った。でも私は・・・
声 それを否定した。どうして？ それは君が直感的に分かってしまったからだ。君とミックが似ているということを。だから君はそれを必至になって否定した・・・
松沼 （首を横に振り）そうじゃない・・・
声 ねえ、真弥？ 真弥はママのことを愛してる？
松沼 （頷き）愛してるわ。
声 嘘ではない？
松沼 嘘じゃない。
声 君が小さい頃、ママはちょっとしたことで、真弥を殴った。君は転んでは、膝小僧を傷だらけにした。畳表はすり切れていて、ささくれだった草が皮膚の中に食い込無のが嫌だった・・・ その時も、真弥はママのことを愛していた？
松沼 愛していたわ・・・
声 楽しいことなんかひとつもなかった。ママはいつも生活に追われていて、君はいつもおいてけぼりだった。やつれた頬、眉間のしわ。君はママを恐れていた。心の底から

怯えていた。真弥はママのことを愛していた？

松沼 愛して・・・ いたわ・・・

声 君はママの機嫌を損ねないようにいつも嘘をついていた。いや、自分を守るための嘘だ。だって、殴られるのが、嫌だから・・・ 嘘は、次から次へと湧いて出た。嘘をつくのには一切の努力を必要としなかった・・・ 真弥はママのことを・・・

松沼 愛して・・・（言葉が続かない）

声 僕らは皆、嘘で形作られている。それも妥当な解釈のひとつ。真弥、それを受け入れるよう。受け入れても、君自身が汚れてしまう訳じゃない。エージェント・グリーン。「緑という名の赤き粉」を受け入れたように・・・

松沼 緑と赤。混ぜ合わせると黒くなる。相反する色が私の中で混じり合っては光を奪う・・・

声 相反する色は本当に君の中の光を奪い去ったのかい？

松沼 私 の右目も、そうして、光を失うことになった。緑と赤は補色の関係だから・・・

声 真弥？ エメラルドを知っているかい？

松沼 宝石の？

声 そう。南の海をそのまま切り取ってきたかのような透き通るような緑色の宝石。コロンビアではエメラルドの原石がたくさん採れるんだ〔世界のシェアの6割を占めているとも言われている〕。そして、その価値故に強奪や殺人が常に起きている。緑色の宝石が真っ赤な鮮血に、または濁った血糊にまみれる。君の言い方を借りれば・・・

松沼 相反する色が混じり合っては光を奪う・・・

声 でもエメラルドは、その緑の宝石は、どんなに鮮血で洗われようと、濁った血糊の中に沈み込もうと、その輝きが損なわれる事はない。補色である真紅の血にまみれて、その輝きを、その緑色をさらに増す。

松沼 受け入れても、濁らない・・・

声 真弥はエメラルドなんだ。だから、すべてを受け入れても決して濁りはしない。すべての嘘、すべての虚構・・・ 君が君であろうとした、いや、まわりが求め、そうならろうとした、そのためにつかなければならなかった「自分まで騙す嘘」のすべて・・・

松沼 エンジェル・・・

声 どうした？

松沼 薬の影響で動悸が激しいの。髪に触って。頬に触れて・・・ そうすれば、きっと・・・ そうすれば、きっと、落ち着ける・・・

目を閉じる松沼。命維持装置の警告音。未だ荒い呼吸・・・

舞台が暗転する。と、暗闇の中にキータイプの音。舞台が明るくなると、辻が膝の上にキーボードをのせ、キータイプしているのが分かる。梯鳥は舞台前方で跪いている。

辻 どうだ？ エレベータは？

梯鳥 当然の如く緊急電話は設置されていない。扉の隙間から覗いたところ、かごが中途半端な位置、このドアの上の方で、停止しているので、ドアを全開するためには破壊するしかない。でも、破壊したらエレベータは二度と動き出しはしないだろ。

辻 かごには飛び移れそうか？

梯鳥　ぎりぎり潜り込めるかどうかという幅だな。

辻　信司はどうか大丈夫だが、（お腹を叩き）俺は無理という幅か？　なあ、お前だけでもかごに潜り込め。ハッチからシャフトに出れる・・・

梯鳥　天井のハッチからシャフトに出るなんて言うのは映画の中だけの話だ。ハッチは中から脱出するためでなく、外から引き上げるために設置されているものだ。普通は施錠されているか、外からボルトで固定されてる。

辻　よく知ってるな。閉じこめられたことでもあるのか？

梯鳥　さあね。ただ、エレベーターって言うのは、破壊するのに骨がかかる代物で、閉じこめられた場合は、エンジンカッターでも持っていない限り、自力脱出は不可能と言える。

辻　俺たちはいつもそんな危険なものに乗っているのか？

梯鳥　階段が一番安全だ。

辻　その上、健康にもいいと来てる・・・

梯鳥　で、PCの方は？

辻　このPCはスタンドアローンではない。外部に繋がっているということだ。ただ、強力なファイアーウォールが設定されているようだ。受信は不可能かも知れない。

梯鳥　こっちからの情報発信は出来る、そう言うことか？

辻　多分。ただ特殊な用途に特化されているようで・・・　アドミンの権限でもない限り、書き換えようがない。俺にもう少しコンピュータの知識があれば、どうにかなるんだろうが・・・　全く、微生物学者（バイキン屋）はこの手の状況では役立たずって事だな・・・　（と、OSがパスワードの要求無しに立ち上がり、あるアプリケーションが自動起動される）My God！　OSがパスワードの要求無しに立ち上がった！　待て、アプリが自動的に・・・（起動したアプリを確認し）これは、スカイプか・・・

梯鳥　スカイプ？

スカイプのアプリケーション中でウインドウが開く。培養室のジャーファーメンターが映り込んでいる。

辻　ああ。スカイプだ。P to P を利用した IP 通信。簡単に言えば秘匿性の高いテレビ電話。これは隣の培養室の映像か？　このPCは、この映像をスカイプ使ってどこかに送信するために使われていた。ただそれだけのため・・・

梯鳥　そのスカイプを使って、情報を発信することは出来るか？　たとえ一方的な発信となってしまったとしても・・・

辻　スカイプでの発信は可能だろう。ただ、それを見せるためには、知らせることが必要・・・　上手くメールが飛ばせばいいが・・・

舞台が急速に暗転する。

6. 緊急招集／豊洲で手を打とう／ANF0

明転。舞台には剣崎、南、一ノ瀬。一ノ瀬はラップトップをいじっている。
前方袖に檜山。檜山と剣崎が携帯で話をしている。

檜山 剣崎、招集がかかったわ。お泊まりセットを持って、首相官邸の地下1階。
剣崎 首相官邸、地下1階？・・・って、危機管理対策センターか？
檜山 サッチョウ、警視庁だけでなく、各省庁から局長レベルが招集されたとのこと。危機管理対策室が設置されたようね。
剣崎 危機管理対策室って、何の？
檜山 詳細は教えてもらえなかったんだけど、バイオテロのようよ。
剣崎 ば、バイオテロ？
南 バイオテロってどういう事？
檜山 それが北海道で赤カビ病が発生したってことらしい。
剣崎 (南に) 赤カビ病って？
南 植物のフザリウム感染症。
剣崎 フザリウムって、おいおい・・・
檜山 剣崎、聞いている？とにかく今回の資料一切合切抱えて同行せよだって。というか、今度の松沼真弥の事件に関して、ぎゅうぎゅう絞られちゃうかも・・・
剣崎 で、うちのお歴々がぞろぞろ繰り出すのは分かってるが、他の連中は？
檜山 内閣危機管理監の伊藤哲朗（いとう てつろう）の指揮の下、各省庁から局長レベルが招集されたようよ。
剣崎 伊藤の哲っちゃんな。
檜山 恐れ多くも元警視総監を「てっちゃん」呼ばわりか？
剣崎 っていうか、まだ管理監やったの？ 新型インフル対応のグダグダぶりの責任とって罷免されたのかと思ってたよ。
檜山 招集された局長レベルで現時点でわかっているのは農水省、総合食料局・今岡局長、厚労省：医薬食品局・高井局長と黒田医薬担当審議官・・・
南 黒田？ 穀、黒田って、あの黒田？
一ノ瀬 医薬担当審議官なんだからそうなんじゃない・・・
剣崎 なんなんだ？
南 やなヤツなんだ。なんていうか・・・で、梶井さんも呼ばれてるんだよね？
剣崎 聞こえた？
檜山 梶井さんから連絡なかった？ バッチリ呼ばれてるって。
南 梯鳥さんもないのに、梶井さんまで・・・どうすりゃいいの・・・

一ノ瀬、先ほどから、「首相官邸」や「危機管理センター」の検索と情報収集を行っている。スクリーンに投影されるWEBページやもっと濃い情報・・・

一ノ瀬 ねえ、檜山さん、聞こえる？

檜山 ええ。
一ノ瀬 危機管理センターの携帯ジャミングは？
檜山 もしかしたらされているかも。でも、官邸全体でないことを祈るばかりね。
剣崎 なんだ携帯ジャミングって？
一ノ瀬 会議情報の漏洩防止のために携帯の送受信を出来なくしている可能性がある。そうになると、檜山さんと連絡が取れなくなっちゃう。
剣崎 そう。
一ノ瀬 檜山さん。まずはアンテナが立つかどうか確かめてみて。
檜山 了解。（時計を見て）もう行かなきゃ。とにかく詳細が分かった時点で、連絡を試みるわ。

電話を切り、退場する檜山。

剣崎 さてと、残った俺たちだけでも、やれることはある。南、辻の行方不明の件を日本モンサントに伝えてくれ。穀、シボレーのナンバー照会をもう一度プッシュしてみよう。行くぞ。

かけだして退場する三人。

入れ替わりに現れる黒田。両手に携帯を持ち、尚かつ、両耳に当てている。一方の携帯（可愛い方）に向け、甘ったるい口調で話しかけてるぞ。

黒田 ……だからね、アヤカちゃん。僕は今から、首相官邸に…… そうそう、首相って、その首相。でも、もう鳩山さんじゃなくって、菅さんだからね…… （と、もう一つの携帯に）だから、今から首相官邸に出向くこと自体がその証拠でしょう？ ……大きく動くよ、先物。大事件が起こるって言ってるでしょ。口座に軍資金、つぎ込んでおいたから…… 信用取引で、ばーんとやっちゃってよ…… （と、先の携帯に戻り）だから、ちょっとの間会えなくなっちゃうけど…… でも、代わりにすごいプレゼントしちゃうから、タワーマンションとか…… ワンフロアの半分ぐらいあるの。豊洲でも、赤坂でも、有明でも…… えっ、お城がいいの？ お城って、犬山城とか？ えっ、違う？ ああ、そっちのお城ね。ベルサイユ宮殿みたいなヤツね。あの、ベルサイユは無理だと思う。豊洲で手を打とうよ…… （と、もう一つの携帯に）……うんうん。だから先物に動きはないの？ ほら、仕手戦が始まる前って、なんか気配あるでしょ。とにかく、商社が絡んでるんだからさ…… そうそう、そういう目線で、もう一度眺めてみてよ。俯瞰的に…… おたくも先物取引のプロなんだから、絶対見えてくるって。ねっ、一緒に儲けよう。（と、先の携帯に戻り）アヤカちゃん。そうだよ、豊洲の高級マンションをお城にしちゃえばいいんだ。インテリアとか、凝りに凝っちゃって。……うんうん。好きなインテリア、ネットで調べて、そうそう…… もう、なんでも買ってあげちゃうから…… （と、もう一つの携帯に）だから、こっちも豊洲の億ションが…… （と、先の携帯に戻り）うん。愛してるから…… アヤカちゃんだけが僕の…… （と、もう一つの携帯に）とにかく、じわじわ買いまくって、値が上がってきても、基本強

気で・・・

と、インターホンが鳴り、秘書の声が響く「黒田参事官、お車の用意が出来たようです」

(インターホンに向かい、極めて落ち着いて) はい、はい。準備は出来てる。(と、携帯に戻り) じゃあ、僕はお仕事だからね。アヤカちゃん、チュッ(と、間違えた携帯の方だったようだ) って、お前か？ お前の方か？ (両の手に携帯を持ったまま) は一、忙しいなあ、僕って・・・

忙しそうではあるが、まんざらでもない笑顔の黒田。舞台は暗転する。

暗闇の中、ヘリのローターの音。

椅子にへたり込むように座っている安岡。その傍らで心配そうに志帆を気遣う麻木。麻木の手にはライフルがある。少し離れて座っている宇喜田。三人とも耳を覆うヘッドセットをしている。操縦している宇喜田は、当然の如くレイバンのサングラスをしていても良い。

麻木 大丈夫、志帆さん？

安岡 (脂汗を流し、吐き気をこらえている) 大丈夫なもんか・・・ 優、許さないからな・・・

麻木 頑張っ、志帆さん・・・

宇喜田 麻木さん。見えますか？ あのトラックです。新潟港から強奪されたトラック。あれに我々が作ったエージェント・グリーンが積み込まれています。ワクチンも一緒でしょう・・・ 隠れるように一般道を走っているものとばかり思っていました、関越道を走っていたんですね。ほんと、定石道理ではない行動で楽しめます・・・

と、コンソールのスイッチを入れる仕草。ピピピという発信音。

舞台袖から現れる佐藤。無線のマイクを手に持っている。

宇喜田 佐藤君ですか？ やっと出会えましたね。

佐藤 ・ ・ ・ ・ ・

宇喜田 後方のヘリからライフルでトラックを狙っています。サイドミラーで確認できますか？ もし、撃たれたくないのなら、次のパーキングエリアで・・・

佐藤 嫌だね。

宇喜田 麻木さん、運転席を狙って弾丸を撃ち込んでください。

安岡 優、なに言っている！

宇喜田 麻木さんも、志帆に負けず劣らずの腕前であるとか。ですから、出来るでしょう・・・

安岡 さくら、優の頭を撃ち抜いてやれ！

宇喜田 そんなことしたら、ヘリは墜落し、みんな死んでしまいますが？ ねえ、麻木さん。もし、狙撃が成功したら志帆の首輪を外してあげます。でも、何時までも尻込みして

いるのなら・・・（と、起爆スイッチを示す）

安岡 そんなことして見ろ。それこそヘリが・・・

宇喜田 あなたの首を飛ばすだけの小さな爆発です。ビックリはしますが、ヘリに重篤な影響はありません。さあ、麻木さん。

麻木 （洪々ライフルを構えようとする）

佐藤 宇喜田。邪魔をするな。俺にはやらなければならないことがある・・・

宇喜田 おやおや、威勢がいいですね。一体やりたいこととは？ あなたの意図が見えない

佐藤 教える必要があるか？

宇喜田 あなたの裏の繋がりがどうしても分からないのです。出来ることならそれを知りたい。ただ、奪われたものを取り返すためには、そのような願いは二の次になってしまうのでしょうか？ 車を止めるんだ！ 容赦なく、銃弾を撃ち込みますよ。

佐藤 知っているだろう？ このトラックの荷台には AGX の偽装のために大量の窒素肥料が積まれている。主成分は硝酸アンモニウム、硝安だ。当然、それだけでは何の危険もない。だが、このトラックの燃料タンクから抜き取った軽油をそれに吸収させておいたとしたら。重量比 94 対 6 で・・・

安岡 窒素肥料に軽油？・・・ANFO（アンフォ）か？

麻木 「あんふお」って？

佐藤 ANFO、硝安油剤爆薬（しょうあんゆざいばくやく）だ。

宇喜田 （それを聞いて笑い出す）ははは、ANFO か・・・よく考えましたね。すばらしい。とても素敵です。確かに ANFO は強力な爆薬です。でも、佐藤君。たとえ ANFO と言え、適切な起爆剤がなければ・・・

佐藤 この窒素肥料の中には有機物が混入されている。有機物があると・・・

宇喜田 （感心して）硝安の安定性が低下し、ANFO の爆発感度が著しく上昇する・・・

佐藤 そうだ。ライフル弾が荷台のアルミ板を貫通して、ANFO に着弾する。それが引き金になり、トラック自体が爆発する。

宇喜田 面白い。とても面白い考え方です。でも、その可能性は低いでしょうね。

佐藤 なら、撃てばいい。折角の AGX も熱ですべてダメになる・・・

宇喜田 佐藤君？ 君は本当にあの佐藤君ですか？

佐藤 ・・・・

宇喜田 ミックの指示に意見することもなく素直に対応していた、あの佐藤君ですか？ 口数の少ない、従順な佐藤君からは想像もつかない。ミックですら驚いていました。いや、君の裏切りを予想だにできなかった自分を責めていましたよ。一体君は？

佐藤 ・・・・

宇喜田 我々の組織に深く食い込んで、長きにわたり正体をさらさなかったことは賞賛に値します。しかし、何故突然に・・・ねえ、君は何者なんですか？

ヘリのローターの音。暗転していく舞台。

7. 危機管理対策室／公安調査庁・如月統括調査官／ただのメールじゃない

舞台袖前上下に檜山と剣崎。携帯電話で話している。

檜山 首相官邸はまさにごった煮っていう感じ。って、この首相官邸の中に一体何人が・・・

剣崎 なあ、携帯ジャミングの方はどうだったんだよ？ こうして電話できてるって事は・・・

檜山 シールドされているのは特別会議室だけのようね。電波の立ち方は悪いけど、応接室やラウンジでは通話可能。

剣崎 官邸全体をジャミングしてるわけじゃないってことか・・・

檜山 ええ。官邸内で携帯がつかないなんて言ったら、閣僚が激怒するってそれだけの話しかもしれないけど。

剣崎 そうかも。

檜山 そうそう。法務省の外局である公安調査庁が出張って来てる。まあ、当然と言えば当然かも知れないけど。

剣崎 まあ、さしずめ幽霊を見たところか？

檜山 そうね・・・（時計を確認し）ごめんね、剣崎。そろそろ会議が始まりそう。質問を受けた場合、代わりに私が状況説明しなきゃならなくて・・・ 暫し、連絡は中断ね。じゃあ。

檜山が退場すると、それと入れ替わりに黒田が現れる。

黒田 ……では、高井局長に代わりまして、私、黒田より状況のご報告をさせていただきます。農水省に送られた脅迫文、いや「怪文書」ですか、が届いたのは一昨日。それと共に赤カビ菌に侵された若い大豆の莢、まあ、有り体に言えば枝豆ですか、がはいっていました。分析の結果、トリコテセン系のマイコトキシンだけでなく、その他のカビ毒が検出され、更には、本菌が従来の赤カビ病を引き起こすフザリウム属菌種ではない可能性が示唆されました。その件に関しては農水省の総合食料局今岡局長から先ほど報告があった通りです。農水省は、この結果を受けて、千葉大真菌医学研究センター及び我々の厚労省に所管である国立感染症研究所に精密検査と情報提供の打診を行いました。それで本件に関し、両省間の情報の共有が為されたというわけです。こちらでの再検査の結果、当該真菌は、フザリウム・オキシスポラム AGX 株であることが明らかとなりました。これは 10 年前コロンビアで用いられたバイオ系枯葉剤エージェント・グリーンです。そうだったね、梶井君？

梶井 （舞台上に現れ）はい。そうです。

黒田 梶井君は、関東信越厚生局の局長であり麻薬取締部を統括しております。実は、エージェント・グリーンの被害はすでに国内で認められていたのです。（質問されたようだ。それに答え）いえ、官房長官。農作物への被害ではなく、人的被害です。エージェント・グリーンは植物だけではなく、ヒトへも感染します。

梶井 違法薬物エンジェル・バイトの流通の内偵捜査を行っている中で、それに関係した暴力団員が同様のカビ感染症で死亡していることが明らかとなりました。（質問されたようだ。それに答え）はい。致死性の感染症です。その病原性に高さ故、我々は・・・

黒田 エージェント・グリーンである可能性に思い当たり、専門家である研究者に協力を要請。（質問されたようだ。それに答え）ええ。それがモンサント社の研究員であるマイケル・K・辻です。彼はエージェント・グリーンの開発者でもあります。彼からもたらされた情報により、この致死性のカビがエージェント・グリーンであることが確かめられた。（質問されたようだ）感染源の特定ですか？ ええ、来ています。ただ・・・ まあ、それに関しては・・・

黒田が梶井を見る。しかし、梶井は周りに気付かれない程度に首を横に振り、説明役を辞退したい意向を示す。周りを見渡す黒田。と、檜山が登場する。

檜山 では、私、警視庁捜査一課長、檜山より、感染源の特定の経緯についてご説明させていただきます。麻薬取締部と我々は非公式ではありますが、合同で感染源の捜査を行いました。非公式と申し上げましたのは、それぞれが別目的で独立した捜査を行っていたのですが、最終的にその対象が一致してしまったがために、實際上合同捜査の形になってしまったということです。（質問されたようだ）その通りです。麻取と我々の仲の悪さは、周知に事実と言ったところです。とにかく、お手元の資料にもお示ししました通り、感染源は一人の女性でした。エンジェル・バイトの横流しを行っていたのです。我々と麻取はドラッグの受け渡しが村山遊園、これは狭山湖のほとりにある閉園した遊園地ですが、そこで行われる事を突き止めました。そして、感染源の逮捕を無事行うことが出来ました。ただ、死傷者 2 名、これは青葉会系暴力団構成員ですが、を出してしまったことは責めを負う・・・（意見されたようだ）そうですね。そこは本質ではないですね。感染源の女性、（質問されたようだ）そうです。ご存じの御方もおられると思いますが、松沼真弥です。（質問されたようだ）いえ、彼女がエージェント・グリーンの生産の首謀者であるとは考えておりません。どちらかというとその被害者であると考えています。エージェント・グリーンの生産にはもっと巨大な組織、そう、エンジェルが深く関与しているものと思います。（質問されたようだ）ええ、彼女は既にエージェント・グリーンに感染しておりましたので、特殊救急車で・・・（質問されたようだ）いえ、それが・・・（と、言葉に詰まる）

黒田 特殊救急車ごと行方不明になった。そうだね？ 拉致された可能性が高いとのことでしたが・・・

檜山 それについては弁解の余地がありません・・・

黒田 で、松沼だけではなく、麻取捜査四課の捜査官も一緒に行方不明になった。（と、梶井に目線を送る）

梶井 ・・・・（複雑な面持ちで、俯く）

黒田 そうだったよね？

梶井 （断腸の思いで呟くように答える）何か勘違いされているのでは？ 関東信越厚生局麻薬取締部には「捜査四課」なるものは存在いたしません・・・

黒田 そうか、情報の混乱のようだね。檜山課長、捜査状況のご報告有り難うございました。今後の捜査は極めて重要な事であると重々承知しておりますが、それは危機管理対策室での検討事項ではありません。農水省に送られた「怪文書」に書かれていた「エージェント・グリーンが北海道の大豆生産地に広範囲に散布された可能性」。もしそれが真実だとした場合、政府として迅速な対応をとれるよう、我々はこうして集まっているのです。現在、北海道で栽培されている大豆のサンプルが、北海道農政事務所を通じ、各地域の農業試験場に集められ、そこで分析が進行中です。エージェント・グリーン、すなわち AGX の検出には高感度で信頼性の高い遺伝子検査法である PCR 法が用いられます。なお、本 PCR 検出に関しては厚労省所管の「国立感染症研究所」及び「北海道薬用植物栽培試験場」の適切な指導の下行われておりますので、十分に信頼の置ける結果が出るものと自負しております。結果如何では、迅速な対応、すなわち政府発表を北海道からの穀物の移動制限を行わねばならないことになります。可及的速やかに・・・

舞台がゆっくりと暗くなっていくと共に、「会議室のざわめき」の SE が流れ込んでくる。梶井と檜山が退場し、舞台は黒田だけとなる。

「なんなの、それ。インスタントじゃない!」と誰かに向かって、激怒し始める黒田。黒田のサスが明るくなる。

黒田 各省から局長レベル呼んでおいて、コーヒーがインスタントなのお？ 首相官邸でしょ？ 危機管理対策センターでしょ？ エスプレッソ・マシーンとかあるでしょ？ えっ、ないの？・・・業務に直接関係しないものは税金で買うことが出来ないって・・・かたっ苦しいなあ。・・・じゃあさ、スタバにケータリング頼めばいいじゃん。そー、それ、名案。あっ、僕、カプチーノ。あっ、グランデで。・・・って、ダメ？・・・なにになにい？情報の漏洩防止のために関係者以外の、って・・・スパイじゃないのよ。スタバだよ。単なるスタバ・・・ねえねえ・・・

と、舞台袖に消えていく黒田。入れ替わりに現れる檜山。

檜山 （黒田の後ろ姿を、怪訝そうに見つめ）・・・なんなんだ、あの厚生省の審議官？休憩にはいった途端、超フレンドリーちゃん。っていうか、浮かれる状況じゃないだらっ・・・

と、後方から近づいてくる人影。公安調査庁の如月統括調査官（課長補佐級）である。紙コップを二つ手にしている。

如月 （紙コップを指しだし）インスタントですが、如何ですか？

檜山 （受け取り）ありがとう。

如月 （目線を外し）それにしても、大変なことになりましたね。

檜山 ええ。如月さんでしたっけ？ 公安調査庁の統括調査官が私に声をかけるのは、単に休憩中の暇を潰すため？ それとも・・・

如月 「ハム」はお嫌いですか？

檜山 （笑って）公安庁も、自らを「ハム」と言うのかしら？

如月 公安の「公」の字を縦に読んで「ハム」。皆さんが我々のことをそう揶揄するのは知っています。そして、我々が好かれていないことも・・・我々は他省庁に多数の出向者を出しています。それも表面上、出向とばれないように、極秘裏に・・・我々が「スパイ」を送り込んでいる・・・そう思われても仕方がない・・・

檜山 ウチ（警視庁）には何人送り込んでるの？

如月 送り込んでいるのは事実ですが、何人かは分からない。出向者を含む公安調査庁職員の実際の人数は私にも分からないんですから・・・

檜山 あら、正直ね。

如月 正直ついでにこれを差し上げます（と、小脇に挟んでいたファイルを手渡す）

檜山 何のプレゼント？

如月 ICPD から取り寄せた FBI の捜査資料です。

檜山 ICPD？ FBI？

如月 マイケル・K・辻に関する資料です。知りませんでしたか？ 彼が国際指名手配を受けているのを・・・

檜山 辻が国際指名手配？

如月 それも「赤手配書」です。

檜山 赤手配書？ 引渡しを目的として、逃亡犯罪人の身柄の拘束を求めるもの・・・

如月 警視庁は動いてなかったのですか？

檜山 残念ながら・・・赤手配書の有効手配数は 5,000 件を優に超えてる。日本の警察は、それらにいちいち捜査官割り振れるほど暇じゃない。アルカイダに関係する重要特別手配にだって、ひとつも帳場なんか立ってなんかいないわ。でも、この情報がもう少し前に分かっていたら・・・

如月 我々ももう少し前に相談するべきだったのかも知れませんが、ただ、我々は単なる諜報機関であり、情報の収集と分析だけが我々の仕事です。アウトプットとしての情報をどの様に使うかは、我々の業務の範疇を越えている。だから・・・

檜山 如月さん？ お言葉ですけど、この行為そのものが既に範疇を大きく逸脱しているのでは？

如月 そうですね。

檜山 つまり、逸脱しなければならない、理由がある？

如月 そう思っていて差し支えありません。ですから、少し話を聞いていただけませんか？

檜山 お相手しますよ。休憩の間だけなら・・・

如月 ありがとう。実は・・・エージェント・グリーン、フザリウム・オキシスポラム AGX に関して、我々公安庁は5年前から内偵を行っておりました。

檜山 5年前？

如月 そう、5 年前。（思い出すでもするかのように遠くを見つめ）AGX が米国から国内に送られたとの情報を入手し、それに対応しなければならなかった・・・

檜山 情報の発信元は？ 米国政府？

如月 （小さく頷き）ええ。正確には米国特許庁です。

檜山 特許庁？ それに、AGX はもはや存在していないと・・・

如月 ストレイン AGX はアグリバイオ社によって微生物特許申請が為されていた・・・ それに伴い AGX 自体が、1999 年に ATCC、アメリカン・タイプ・カルチャー・コレクションという菌株保存機関に国際特許寄託と言う形で保存されていました（US Patent 5,684,333、ATCC 99555）。国際特許寄託された菌株はブダペスト条約（Budapest treaty）と呼ばれる国際条約により 30 年以上の保管が義務づけられています。

檜山 微生物寄託の国際承認に関するブダペスト条約・・・ たとえ寄託先であるアグリバイオ社が解体してしまったとしても、AGX は 2028 年までは廃棄されることはない。

如月 その通り。更には、特許記載情報さえ分かれば、何人でも、AGX の分譲を受けることが可能となっています。今でこそ、対テロリズムに対する連携体制が執られていて、そのようなことは有り得ませんが、当時は・・・

檜山 情報共有が甘かった？

如月 そう言わざるを得ません。

檜山 ねえ、素朴な質問で悪いけど・・・ 何故、AGX の存在に気付いたの？

如月 2003 年、アメリカ政府に突かれる形で、有事関連 3 法が成立します。

檜山 有事立法ね。かなり微妙な内容含んでいるにもかかわらず、小泉人気で浮かれたあの時代、野党民主党の全面的賛同もあって、たいした議論もないままに通過した法案か・・・

如月 （微笑み、軽く頷く）それに伴い、その翌年に国民保護法が制定されました。正式名称は「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」。その名の通り、武力攻撃から国民の生命、身体及び財産を保護し、国民生活に及ぼす影響を最小にするための法律です。その中に留意対象毒物のひとつとしてあったのが、トリコセン系カビ毒である・・・

檜山 T-2 トキシンね・・・ ふーん。そう言うこと。2004 年の時点で、既にあなた方は AGX を生物兵器である「T-2 トキシン」の生産が可能な微生物としてマークしていた。

如月 そう言うことになります。ただ、マークはしていたのですが、国内への持ち込みを許してしまう結果となった。それが、悔やまれる部分です。早急に連携体制を確立すべきだったのですが、それができなかった・・・

檜山 公安庁としてのリベンジは？

如月 国内へ持ち込まれた AGX の追跡。AGX は東京都台東区のバイオ系ベンチャーにより米国 ATCC から輸入されていました。しかし、我々が調査に訪れた時には、既に倒産した後でした。

檜山 輸入のためのプロキシだったってわけ？

如月 そう、プロキシです。それ故、追跡はそう簡単に行かなくなりましたが、逆にこの輸入が犯罪性を帯びていることが明らかになったことになります・・・

檜山 で、公安庁の大々的な内偵捜査が開始された。バイオベンチャーの資金ぐり、納税内容、倒産の経緯、債務精算・・・ そんな情報を掻き集めて、背後関係探るのは、お宅のお家芸だものね。それも誰にも気付かれることなく・・・ で、行き着いた先は？

如月 日本 ALS 協会。

檜山 えっ！（小さく驚き、確かめるように聞き返す）日本、ALS、協会？

如月 （檜山の驚きを意に介さず）・・・厚労省を中心に、農水も、結論を急ごうとしている様に見える。でも、この事件の真実はもっと深いところにある。（外していた目線を檜山に向け）ねえ、檜山さん。私と組みませんか？

檜山 組む？

如月 私はこれだけの情報をあなたに与えた。だから、私と組んでいただけませんか？

檜山 ねえ。私がハム（＝公安調査庁）の言うことを鵜呑みにして、手放して味方になるほどの「お人好し」に見える？

如月 （微笑んで頷く）

檜山 （笑って）いいことを教えてあげるわ。私と同じ「お人好し」がそこで渋茶すすって
るわ・・・（と、顎をしゃくる）

檜山の台詞の間に舞台袖から暗い顔で紙コップのお茶をすすりつつ登場した梶井。檜山の目線に気付き、「私を呼んでる」の仕草。

檜山 紹介するわ。さあこっちへ・・・

と、檜山、如月を促して退場。梶井も同時に退場。

と舞台袖から響く剣崎の声。「ちょっと待て。」

舞台の上に駆け込んでくる剣崎、そして南。

剣崎 ……今なんて言った？ マイケル辻が日本モンサント社の研究員ではないって？

南 マイケル辻が行方不明になったことを日本モンサント河内研究農場につたえたんだけど、その時に「当研究農場の研究員ではなく、米国本社から短期出張してきた研究者で、もう本社に帰った」って言われたんだ。で、現在、アメリカのモンサント本社に問い合わせたんだけど、何か明確な答えが返ってこないんだ。

剣崎 どういうこった？

南 だから、こっちも何が何だか・・・

血相を変え、飛び込んでくる一ノ瀬。

一ノ瀬 剣崎さん！ 埼玉県警から回答があった。辻のシボレーコルベットのナンバープレートは偽造。車両番号は既に廃車処理が為されているものだって・・・

剣崎 おいおい、何者なんだ。マイケル辻って・・・

一ノ瀬 まさか、北軽井沢サナトリウムに真弥ちゃんを引き連れて現れた山田三郎って・・・

剣崎 ナンバープレートの情報を。一昨年末の軽井沢でそのナンバーが目撃されていないかNシステムに問い合わせる。

南 エージェント・グリーン・・・ 梯鳥さん達の失踪・・・

一ノ瀬 北軽井沢サナトリウム、日本ALS協会の山田三郎、そして・・・

剣崎 それを繋ぐ鍵が・・・ マイケル辻？ （携帯を取り出し、ボタンを押す）
檜山・・・ 出てくれ、檜山。くそっ、こんな時に・・・

南 仕方ない。今は私たちだけで・・・

と、携帯が剣崎の手の中で振動する。発信者を確認する剣崎。

一ノ瀬 檜山さん？

剣崎 残念だが違う。（と、携帯を耳に当て）もしもし、剣崎だ。檜山課長は今・・・ なんだって？ 出た？ ほんとうか？

一ノ瀬 出たって何？

剣崎 （携帯を外し、一ノ瀬と南に）村山遊園でマイケル辻から貰った「毒消し」、カビ毒の結合剤。その分析依頼を科警研に出していた・・・（携帯を耳に当て）で・・・何が検出されたって・・・ うんうん。ありがとう。（と、電話を切り）トリアゾラムとイソミタールが検出されたそうだ。（訳知り顔で言いきってみるものの）って、ところでなんだ、トリアゾラムって？

一ノ瀬 超短期作用型の睡眠導入剤。ハルシオンって言えば聞いたことがあるでしょ？ 簡単に言えば、即効性の眠り薬・・・

剣崎 眠り薬・・・

南 穀。イソミタールって、アモバルビタールよね・・・ ってことは、睡眠鎮静剤ね。

一ノ瀬 剣崎さん。救急車に乗った全員が、マイケル辻から貰った毒消しを飲んでいたら・・・ 図らずもみんなは・・・

南 眠りに落ちた・・・ ねえ、それって、マイケル辻が拉致自体に深く関与しているってことでしょ？

剣崎 それが、救急車行方不明事件の真相・・・ それが分かっただけでも、重要な「とっかかり」を見つけたことになる。マイケル辻。ヤツの正体・・・ それを探るんだ。

南 どうやって？

剣崎 日本モンサント、北軽井沢サナトリウム、そして日本 ALS 協会・・・ 探るべき対象はある・・・

一ノ瀬 でも・・・

剣崎 でもも、クソもあるか！ やるしかないだろ。（と、独りごちるように）このままだと、死んだ梯鳥も浮かばれねえ・・・

南・一 （一瞬、納得するが、気付いて突っ込む）って、死んでないから！

と、一ノ瀬の PC にメールが到着する。

南 どうしたの？

一ノ瀬 ただのメールだよ・・・（と、確かめて、愕然とする）ただの・・・じゃない。これ、梯鳥さんからのメールだ・・・

剣崎 梯鳥からのメール！？

驚いている三人。舞台が唐突に暗転する。

8. 上昇トレンド／優秀な調査官／分析の結果

明転。

電話をしている黒田。

黒田 ・・・ねっ？ 上昇トレンド示してるでしょ？ 買って、買って、買いまくって。・・・だから、こんなカラクリなのよ。北海道のダイズがカビに侵される。そう、赤カビ病。・・・うん。とにかく、収穫時期を迎えた大豆のすべてが商品としての価値を失っちゃうってこと。政府は北海道産大豆に対し、全域での移動禁止措置を執るしかなくなる。・・・そうそう。それ、宮崎の口蹄疫みたいだね。国内大豆消費全体の1%にも満たない被害なのに、マスコミが国民を焚き付ける。「豆腐が食べなくなる」なんて、奥様目線で・・・で、ダイズ先物取引も過敏に反応しちゃうわけだ。当然、商社が絡んだ仕手戦が原因なんだけどね・・・大豆先物は遺伝子組み換えと非組換えが別立てになってるでしょ？ そこがミソ・・・遺伝子組換えダイズの価格が下落傾向にある中で、上昇トレンドに乗っている非組換えダイスは狂ったように高値となる・・・日本の商社が描いた絵。いや、それだけじゃなく穀物メジャーだって、ウハウハでこれに乗る。下げる圧力なんて世界のどこを探しても見あたらないって状況になるわけさ。その上、農水の官僚も味方してるわけだから・・・今でこそ山田農水大臣の個人的な意向で、組み換え作物に対して極めて否定的だけど、それが農水省の総意って訳じゃないわけさ。とにかく、非組換え大豆の先物価格は青天井で上昇して、組換え大豆との価格差が何倍にも広がり・・・そして、政府は断腸の思いで英断を下す。「組換え大豆の輸入と食品への使用」だ。まあ、国民の総意を受けての判断だし、当然、痛みなどない・・・そして、これが呼び水となり、済し崩しで、組み換え作物の輸入、食品使用、作付けが進んでいくこととなる・・・これは、日本のみの問題ではなくヨーロッパ諸国にも飛び火するでしょ。・・・で、ここに来て、やっと非組換え大豆の価格が下落に転じるわけ。・・・つまり、そこまではひたすら上昇。買って、買って、買いまくり！ とにかく今日中に移動禁止措置が出ちゃうから、きっと・・・うんうん、急いでね。いいね？ OK? 任せたよ、ほんと・・・

黒田、電話を切り、ムフフッとほくそ笑み退場。

入れ替わりに檜山が登場。如月から貰った書類の束に目を通してている。

檜山 ・・・FBI 特別捜査官の執拗な捜査。巧妙に捜査の手をすり抜ける辻。意地になって辻を追いつめようとする捜査官。そんな感じの資料ね。

梶井 （書類の束を持って現れ）ハモンドの告発。その真相・・・ジャック・ハモンド上院議員は、バイエル・クロップサイエンス社のアグリバイオ買収に絡み、300 万ドル以上の利益を得た疑いがある、ですか・・・

檜山 つまり、コロンビアでのバイオ系枯葉剤使用を止めたと言われる「ハモンドの告発」は「純粋に義憤に駆られて行われたもの」ではなく、裏があったということね。

梶井 辻はダシとして使われたわけではなく・・・

檜山 その悪巧みに積極的に荷担していた。それにより彼が得たものは、やはりお金？

如月 （現れて）多分。それだけではなく、彼を切り捨てたアグリバイオ社への復讐という意味合いもあったのではないのでしょうか。

檜山 復讐？

如月 ええ。辻は AGX の研究開発の即時中止を会社側に求め、解雇されたわけではない。事実は逆で、研究延長を認められなかったのに、辻は AGX の研究を強行した。それが解雇の原因となった。アグリバイオ社のリサーチ・マネージャーがそう発言しています。環境 NGO とハモンドからの執拗な突き上げにより、その発言は黙殺されてしまいましたが・・・

梶井 退職後の辻が ATCC に AGX の分譲請求を個人的に行っていることから考えて・・・

檜山 マネージャーの発言の方が正しかったとも考えられる。

如月 解雇された辻はカリフォルニア州サンディエゴで輸入代理業を始めました。彼自身がかつて繋がりのあったコロンビアからのコーヒーの輸入です。当然表向きですが・・・

梶井 開業資金の集め方に不透明なところがあるとも読めるが・・・

如月 ハモンドの告発で辻自身もある程度の金銭的な利益を得ていた・・・それが、資金となったのではないのでしょうか？

檜山 で、この輸入代理店が DEA に目を付けられる。

如月 コーヒーを隠れ蓑に、麻薬原料の密輸を行っていた嫌疑です。この事務所には輸入代理業には似つかわしくない「ラボ」、すなわち研究設備が併設されていたからです。

檜山 そこでコカインの精製が行われている。DEA はそう勘ぐった・・・

如月 DEA の強襲チームが強制捜査を行った時点で、既に辻は海外に逃亡していました。

梶井 日本に？

如月 直接の入国ではないでしょうが、そうだと思います。

檜山 で、DEA の強襲チームは、そのラボでコカインの精製が行われていた確証を得た。

如月 エバポレータ等の蒸留機が発見されたようですが、そのラボはバイオ研究のためにデザインされた設備だったようです。

檜山 バイオ研究？

如月 カビの研究。フザリウム・オキシスポラム AGX・・・そのワクチン生産のための研究。

檜山 ワクチン？

如月 PC のハードディスクなどは完全に消去されていましたが、ラボからは多数のメモや研究資料が応酬されています。その内容から察するにそうなります。アグリバイオ社でも、マウスやウサギを用いた AGX に対するワクチンの研究開発が行われいましたが、十分に効果のあるワクチンは開発できなかった様です。しかし・・・

檜山 しかし？

如月 マウスの実験から、緑内障 (glaucoma) に関係していると言われるオプチニューリンタンパク質をコードする遺伝子の変異とストレイン AGX に対する免疫応答の間に密接な関係が見られたようなのです。つまり、ヒト変異オプチニューリンを発現するマウスはストレイン AGX の侵入に対し、速やかな対応を示し、過剰な抗体生産を行

う・・・

梶井 オプチニューリン遺伝子変異？

如月 ええ。その遺伝子変異マウスは AGX に強い抵抗性を示しますが、やがては全身感染の後死亡してしまう・・・ しかし、このマウスから取られた血清を他の正常マウスに投与すると、強い AGX 抵抗性を呈するようになる。つまり、ワクチンの完成です。

檜山 ヒトへの有効性は？

如月 確かめられていないようです。いえ、正しくは、「なかった」ようです。複雑な血清成分が抵抗性に関係していて、ネズミの血清では・・・ メモにはこうあったそうです。オプチニューリン遺伝子変異のあるヒトに AGX を感染させ、その血清を得ることが出来れば、それは有効なワクチンとなる可能性がある・・・

檜山 オプチニューリン遺伝子変異のあるヒト？

如月 オプチニューリン遺伝子変異を導入したマウスは筋力低下と筋萎縮を示して、やがては死亡するそうです。つまり、ALS、筋萎縮性側索硬化症と同様の病状を呈して死ぬ・・・

檜山 ALS・・・ それって・・・

如月 ALS 患者の中にはオプチニューリン遺伝子変異が頻繁に見られる事が分かっているようです。

檜山 だから日本 ALS 協会。辻はワクチン生産のためにそこに近づいた・・・

如月 ある特殊な ALS 患者の肉体をワクチン製造の器として使用する。まるで、インフルエンザワクチンを鶏の有精卵で生産するように・・・

檜山 生きている人間の身体でのワクチン生産って？

如月 それは、吐き気のするほどおぞましい光景です・・・ でも、それは実際に行われていたんです。

檜山 どうしてそれを・・・

如月 五年前より、一人の調査官を忍び込ませていました。（独りごちるように）優秀な公安調査官を・・・

台詞を呟きながら、一步踏み出す如月。照明が如月だけのサスとなる。

と、舞台袖から飛び出してくる一人の男。公安調査官の佐藤である。

佐藤 如月さん。佐藤です。今、電話大丈夫ですか・・・

如月 （携帯を耳に当て、佐藤の言葉を遮るように）何故連絡してきた？ 定期連絡以外の連絡、及び、定められた手段以外での連絡はすべきではない。

佐藤 分かっています。でも・・・ もうすぐ AGX は使用される可能性があります。ここで止めることが出来なかったら・・・

如月 佐藤。公安調査官は司法警察官ではない。単なる法務事務官だ。強制捜査権は与えられておらず、任意調査のみの活動に限られる。我々の使命は、あくまでも諜報活動だ。得られた情報を整理し、分析するだけだ。それを解釈し、最終的な判断を行うのは、我々ではない。

佐藤 ならば、分析をまとめ、司法警察に報告すべきでしょう。すぐに！

如月 （声を荒げ）判断するのは我々ではない！（と、呼吸を整え、冷静になり）・・・

そう言ったはずだ。日本 ALS 協会を隠れ蓑に輸入され生産されていた AGX。約 40kg の胞子。その生産拠点はもうすぐ閉鎖される。そのワクチン生産も同様に終了。かれらが AGX の生産を諦めたわけではない。まさに何か起きるタイミングである。そう解釈することが妥当であることは分かる。だが、この現状把握で処分請求を行ったところで、公安審査委員会によって破防法〔破壊活動防止法：警察が基本的に刑法に基づき捜査活動を行っているように、公安庁は本法に基づき団体調査を行っていると考えることが出来る〕の要件を満たすと判断されることはない。つまり、誰も動かない。

佐藤 生産された AGX の胞子は窒素肥料の袋に詰められ、偽装された状態で新潟港に運ばれます。そこで押さえることが出来れば、物証を得ることが出来るはずです。そうすれば・・・

如月 同じ事だ。それでも公安審査委員会は・・・

佐藤 一体何のための調査なんですか？ 私がやっているのは、一体？

如月 佐藤、落ち着け。落ち着くんだ。我々の活動は・・・

佐藤 やがて AGX はフェリーで小樽に運ばれるとのこと。そして北海道経由でロシアへ・・・

如月 ベレゾフスキー。

佐藤 ええ。ただ、AGX に一部が北海道で使用される可能性だって十分に考えられるでしょう？ 40kg の半分で北海道の農地の 1/6 を壊滅できる。農地の壊滅だけではなく、人畜にだって被害がでます。そして、その悪影響は計り知れない・・・ 如月さん。お願いします。物証の確保と破防法に基づく処分請求を・・・

如月 今はそのタイミングにはない・・・

佐藤 では、何時なんですか？ 何時行うんですか？ 重篤な被害が起こってからですか？ 実際、AGX の被害は既に起こっているでしょう？ 青葉会系暴力団員が、それに感染し・・・

如月 その情報は、どこから？

佐藤 私は中核に深く潜っているんですよ。つまり、最もセキュリティが高い情報にまでアクセスできるポジションにあるんです。とにかく、この事実も含め、委員会に処分請求を・・・

如月 佐藤。通常の活動に戻れ。私は定められた手段以外の連絡は認めない。この電話もなかったことにする・・・

佐藤 （落胆して）如月さん・・・

如月 公安調査官にスタンドプレーは許されない。通常の活動に戻るんだ。君は私の知る中で最も優秀な調査官だ。私は君を信頼している。分かるな・・・

通話が一方的に切られたようだ。ツーという発信音。既に佐藤の姿はない。切れた携帯を見つめる如月。

如月 佐藤・・・

照明が再び、檜山と梶井にあたる。

如月 （携帯をしまい込み、独りごちるように） こうして佐藤は音信を断ちました。消されたわけではないと直感した私は、すぐに調査班を新潟港に派遣しました。佐藤がそのトラックを見つけ出し、強奪するのではないかと考えたのです。しかし・・・

檜山 見つけることは出来なかった・・・

如月 （遠くを見つめ、呟くように） 目立つことなく、組織に馴染む。そのような特徴を備えたものだけが調査官となれる。特徴がないことが特徴と言える佐藤は、そのような意味で優秀な調査官と言えます・・・ （と、檜山に） 実際、全幅の信頼を置いていたんです。まさか単独で行動を開始するとは、夢にも思っていませんでした。私は彼を救わなければならない。だから、あなた方にすべてを話すことにしたんです・・・

檜山 ねえ、如月さん。ひとついい？ もし、あなたの言っていることがすべて真実だとしたら、北海道でのバイオテロは起こっていないことになるけど。それは・・・

如月 私はそう信じています。

檜山 それにもう一つ。この資料によると、辻はモンサント社に拾われてはいないことになる。でも、梶井さんの情報によると、辻は日本モンサントの研究農場にいたわけでしょう？ 辻とモンサント社の関係は？ それって、ある種の協力関係がなければ・・・

梶井 私も考えていたところです。辻とモンサントの関係・・・ そして、このガセネタの情報ソースについて・・・

檜山 情報ソース？

梶井 この情報は霞ヶ関からもたらされました。つまり・・・

檜山 ガセ情報を流した、またはそれに協力したヤツが厚労省内部にいる？

梶井 そう言うことになります・・・

檜山 まさか、この中に・・・

と、梶井の携帯が鳴る。

梶井 （携帯を耳に当て） 毅か？ どうした？ なんだった？ 梯鳥から？

と、舞台袖に躍り出る一ノ瀬。

一ノ瀬 そう。梯鳥さんから連絡があったんだ。Linux の sendmail（センドメール）で、スカイプ見ろって。

梶井 スカイプ？

一ノ瀬 P to P のテレビ電話みたいなもの。でも向こうからの一方通行だ。で、URL を打ち込んだら映像が現れた。コンクリートの壁と床の小部屋で地下室みたい。大きな培養器見たいのがあって・・・ 梯鳥さんが・・・

梶井 毅君。焦らず、もっと噛み砕いて・・・

一ノ瀬 梶井さんと連絡が不通になっていたんで、首相官邸に直接情報を送りつけておいた。だから・・・

と、ざわめきが大きくなる。

如月 分析結果が出たようですね。会議室に行かなくては・・・ 梶井さん？
梶井 分かってる。穀君。会議始まるようだ。
檜山 梶井さん？ そのスカイプとやらは会議室の中で見れそうよ。そんな気配。見て、プロジェクトが用意されてる・・・
梶井 聞こえたか？ また連絡する。

と、電話を切る梶井。退場する三人。

一ノ瀬 もう。言いたいことが・・・

悔しそうに退場する一ノ瀬。と、入れ替わりに登場する黒田。

黒田 ・・・・本来であれば、農水省から報告すべき内容なのですが、本 PCR 検出に関しては厚労省所管の「国立感染症研究所」及び「北海道薬用植物栽培試験場」の指導の下行われ、情報も当省にて集約されておりますので、農水省、総合食料局、今岡局長の許可の下、私黒田から発表させていただきます。現時点で北海道 5 地点の 10 品種の分析が終了していますが・・・ 結論から申し上げます。一部のサンプルから AGX が検出されています。つまり、黒でした。

開場にどよめきが走る。

黒田 帯広庁舎地域第 6 課を通じ、十勝農業試験場より報告。十勝郡で栽培されている「トヨムスメ」、「スズマル」および黒大豆である「トカチクロ」から AGX が検出。岩見沢地域第 8 課を通じ、夕張農業試験場より報告。夕張地区で栽培されている「ユキホマレ」、「トヨコマチ」で AGX が検出・・・

と、舞台袖から現れる如月。堪らず声を上げる・・・

如月 あり得ない・・・ それは、あり得ない。

黒田 （声の主をじろりと睨み）誰ですか？ ああ、公安調査庁の・・・ 報告を聞いた私の第一声も「あり得ない」でした。しかし、PCR 分析の結果は、十勝及び夕張地区で AGX に感染した大豆があること明らかにした。これはこの地区で AGX が散布された可能性を強く示唆している・・・ そう言うことです。AGX の人畜への危険性も考えて、長妻大臣の指示を受けて、健康調査も開始しております。この結果を受けて、我々は可及的速やかに対策を決定しなければなりません。大豆を含む全農作物の北海道からの移動禁止措置です。・・・ええ。確かに、北海道の生産量は国内大豆生産の三割を占めている。影響は甚大でしょう。ただ、判断の遅れが重篤な危害の拡大引き起こす可能性がある以上、迅速な・・・

舞台袖に現れる檜山。

檜山 失礼ながら、質問させていただきます。北海道で行われた PCR 分析の信頼性は？
黒田 これは檜山捜査一課長。農水省と厚労省の専門分析機関が共同で行った結果です。十分客観的な分析であり、妥当なものであると自負しておりますが・・・
檜山 第三者機関による追試験が必要かと思います。措置を決定するにあたっては、信頼性を高めておくことが必須でしょう。サンプルとプローブを科警研にお送りいただけるなら一両日中に・・・
黒田 そんな悠長なことをしてよろしいのでしょうか？ どうでしょう、伊藤管理監？
（と、誰かが黒田に何かを囁いたようだ）・・・そうですか。皆さん。たった今、エージェント・グリーン（の）の製造現場と思われる発見されたとの情報が入ったようです。スカイプという画像配信・・・ うんうん。WEB カメラの様に一方的な発信のようです。

と、投影される画像。
地下室。そこに立つ一人の男。梯鳥である。

梯鳥 ……エージェント・グリーンはここで生産されていた。カメラの後方に写っているのはジャーファーマンター、大量培養装置。（と、身を開き後方の培養器がカメラに写るようにする）容量は 90 リッター。マングビーン液体培地を用いての培養で、1 バッチ 200g のエージェント・グリーンが生産可能だ。生産されたエージェント・グリーンの総量は 40kg・・・

檜山の傍らに現れる梶井。

梶井 梯鳥・・・
黒田 梯鳥。存在しない麻取捜査四課の捜査官、梯鳥信司、ですか・・・

ループで繰り返される映像。
それを見つめ続ける四人。
舞台がゆっくりと暗くなっていく・・・

9. じっ、はんきい、はん、はん／区分けされた上場価格／36 秒で 100 円

ブラリと現れる黒田。「自販機、自販機・・・じっ、はんんきい・・・はん、はん・・・」と、珍妙な鼻歌を口ずさんでいる。

黒田 おっ、自販機あった。おっ、ボルビック。（ポケットから小銭を取り出し、ちゃりんと入れ、ボタンを押す。ごとんと転がり出るボルビック。ぐいっと飲み干し・・・）ボルビック、うめえ！（ラベルを見て）フランス、オーベルニュ地方の・・・っていうか、ちょっと喋りすぎて、のどカラッカラだから、まあ、美味しいのも当然か・・・（と、誰かに気付き、声をかける。）あっ、長妻ちゃん！ んっ？これから閣議室？ 菅さんに呼ばれてるんでしょ。お供しましょうか？ またまた、そんな恥ずかしがっちゃって・・・（自分を指さして）役に立ちますよ、僕。同席だけでもさせていただきますか？ 伊藤管理監の説明だけでは、ヒヤリングも上手く進まないのでは？ ねっ？（同席が洪々認められたようだ。満面の笑顔で、長妻大臣の肩を何度も叩く）はははっ、そう来なくっちゃ！ じゃあ行こう。あっちだっけ？ あっ、こっち？ ねえ、ボルビック飲む？ 残りもんだけど・・・

退場する黒田。と、他方より現れる檜山と梶井。次いで如月。

檜山 生きてたわね、梯鳥信司・・・
梶井 ああ。そう簡単にくたばるタマじゃない。如月さん。で、あの場所は・・・
如月 おそらく、愛聖会・・・
檜山 北軽井沢サナトリウム。
如月 サナトリウムに併設されたゴミ処理施設の地下が製造工場となっている・・・佐藤はそこで働いていました。辻の指示の下に・・・ただ、その製造拠点は閉鎖されたはずです。その中にはもはやなにもない・・・
梶井 梯鳥は・・・
檜山 それを見つけたと言うより・・・
梶井 そこに閉じこめられた。
檜山 そのことは、既に毅君に？
梶井 当然、伝えてあります。そして、辻のみならず、宇喜田優が絡んでいるとするなら・・・
檜山 廃棄した施設を派手に爆破しないとも限らない・・・

と、舞台袖から飛び出してくる一ノ瀬。なんか怒っている。追って現れる剣崎と南。照明がそちらへと切り替わる。

一ノ瀬 なんで俺が残らなきゃならないんだよ！
剣崎 だから、毅君がここから離れたら、情報収集はどうする？
一ノ瀬 モバイル PC、そして携帯。情報なんてどこにいたって収集できるよ！

南 梶井さん、檜山さんとの通信。所轄警察からの特殊救急車の搜索状況、安岡さんとさくらちゃんの情報も依然不明。でもって、北海道ではバイオテロ！ ミック辻の存在！！ その他もろもろ、すべての情報の同時収集が毅のモバイル PC 一台でどうにかなるの？

一ノ瀬 （急に自信がなくなり）それは・・・ でも！

南 毅。梯鳥さんのことは任せて。

一ノ瀬 やだよ。俺も・・・

南 毅。

一ノ瀬 ・ ・ ・ ・ ・

剣崎 毅君は情報センター、コア、核なんだ。集められた情報を分析し、即座に判断する必要がある。今回に限り、檜山の指示を仰いでいる暇はない。

南 梯鳥さんも、そして梶井さんも当てには出来ない。

一ノ瀬 分析の結果、俺が動くしかないと判断したら？

剣崎 そんな時は動け。すべてお前の責任で・・・

南 とにかく、逐一連絡を入れる。

剣崎 任せたぞ、毅君。

一ノ瀬 （頷く）

剣崎 行くぞ南。（駆けだして退場する剣崎と南）

一ノ瀬 （それを見送りつつ、思い詰めた表情で呟く）そんな時は動け。でも、すべてが俺の責任か・・・

意を決したように、退場する一ノ瀬。照明が再び、檜山らに戻る。

檜山 梯鳥が送ってきたあの映像・・・ あの映像の迫力が、あのリアリティが、危機管理対策室の雰囲気を一気に変えた。エージェント・グリーンが絵空事などではなく、リアルにこの国に存在している事実を突きつけられたと言うべきか・・・ とにかく会議の方向を「移動制限」に傾かせることになったことは確かだね。でも・・・

如月 （腕組みして）佐藤からの報告を信じる限りにおいてですが、エージェント・グリーンが既に北海道で使用されているはずはない・・・

檜山 しかし、北海道の農業試験場の分析結果はクロ。

如月 他の製造拠点があったとは思えないんです。ひとつしかなかったはず・・・

檜山 やはり、分析自体の信頼性がやはり気になる・・・ 捏造？ まさかね。

梶井 それはないでしょう。分析は農水と厚労の双方のチェックで・・・

檜山 ただ、あの厚労省の出しゃばり審議官の黒田。あいつのはしゃぎっぷりがどうも気になる・・・ 強引に「移動制限」を押し進めようとしているみたい・・・

如月 私もそう感じます。ただ、捏造しなければならない理由。それが分かりません。それに、もし捏造だとするなら、厚労と農水の口裏合わせだって必要・・・

檜山 理由・・・

如月 そう。理由・・・

檜山 例えば、何故、大豆なのか？ エージェント・グリーンはそれ以外の農作物にだって被害を及ぼすはず。何故、大豆が被害作物となっているのか？

如月 それが偶然ではなく、意図されたものであると？

檜山 そう考えてみるの。大豆が他の農作物と異なった特徴を持っていないか。当然、生物学的、栄養学的な特徴のことではなく、もっと、社会的な、国際的な位置づけとか、その市場性、貿易、取引に絡む・・・

梶井 先物取引？

檜山 そうね。大豆も小麦やトウモロコシのように先物取引によるリスクヘッジが・・・

梶井 いや、だから・・・ 同じ穀物取引だけど、大豆だけは他の穀物と明らかに異なっているのを知ってます？

檜山 どういう事？

梶井 唯一、「遺伝子組換え」と「非組換え」が区分けされて上場されているんです。

如月 つまり、「組換え」と「非組換え」の価格が独立して変動する？

梶井 そうです。シカゴ商品取引所、東京穀物商品取引所、すべての商品取引所で個別に価格設定されている。当然の如く、「非組換え」の価格の方が常に高い様ですが・・・

檜山 （真顔で）梶井さん。先物やってるの？ （さらに真顔で）その昔、小豆相場に手を出したあげくに、マイホームばかりか、協議離婚により家族を失う羽目になってしまった・・・とか？

梶井 （一瞬だが、明らかに目線が下がり、顔が曇る）

如月 （真顔で）今、一瞬顔が曇りましたね。

檜山 （真顔で）それはそれとして・・・ で、今回のバイオテロが先物市場に与える影響をどう読む？

梶井 国内で生産されている大豆はすべて「非組換え」です。だから、東京穀物商品取引所において、非組換え大豆の価格が当然の如く上昇することになります。バイオテロというセンセーショナルな宣伝付きなので、その価格上昇は更に激しいものとなるでしょう。やがて、シカゴ商品取引所にも飛び火し、世界規模での価格上昇を引き起こす・・・

如月 もし、これが計画的なものなのだとしたら、同時に仕手戦が仕掛けられている可能性だってある。仕手戦に煽られて上昇する先物価格・・・

梶井 でも、上昇するのは非組換え大豆の価格だけで、組換え大豆の価格は引きずられるとは言ってもそれほどの価格上昇を示さない・・・

檜山 で、どうなる？

梶井 国際取引における「非組換え」と「組換え」の価格差が開き、2倍以上になったとしたら、95%を輸入に頼っている食品業界は組換え大豆に切り替えるしかなくなります。

如月 北海道大豆の移動制限も当然、猛烈な追い風となり・・・

檜山 遺伝子組み換え大豆の輸入と食品への使用が既成事実化される・・・ 得するのは？

梶井 組換え大豆を作っているメーカー・・・

如月 モンサント社！？

檜山 辻とモンサントの異様な協力関係。つまりそれは・・・

梶井 その向こうにはきっと、穀物メジャーがいるんじゃないかな。

檜山 穀物メジャー。穀物市場を牛耳って富を貪るだけでは飽きたらず、互いに食い合って肥大化した大食漢どもか・・・

梶井 それに組み換え大豆の輸入の既成事実化ということなら、農水省にだって理由がない

わけではないよね。

檜山 待つて、農水省は「組換え作物」に対して否定的でしょ・・・

梶井 それは、山田農水大臣以下政務三役の意向。農水省の総意というわけではない。省内には、そのような強引な政治主導に異を唱える官僚が多くいるって話です。

如月 農作物被害であるのに、農水省が表に立たず、厚労省にイニシアチブを取らせているのは、山田大臣がしゃしゃり出るのを防ぐためか？

檜山 農水官僚達がスクラムを組んだ完璧な山田ブロックって訳か・・・

梶井 山田潰し。このアクシデントを利用し、大臣の権威失墜、ひいては更迭が目的・・・

檜山 すべてが私たちの想像に過ぎない。でも、そう考えると、すっきりと理解できる。やはり、北海道での分析は捏造？

と、ふてぶてしく現れる黒田。照明が黒田に振り替わり、三人は退場する。

黒田 ・・・・首相のぶら下がり会見で？ この様な重大事をぶら下がり会見でそれとなくリーク？ いいですか？ そんなレベルではないでしょう。（誰かに何か言われたみたい）・・・うーん。どうでしょうかね、そのやり方は。ですから、会見を山田農水大臣にお任せするのも如何なものでしょうか？ エージェント・グリーンは農作物だけではなく、人にも感染する。つまり、農水省だけの問題ではない。我々、厚労省の問題でもある。ねえ、長妻さん？ （長妻が頷くのを見て、にっこりと微笑み返す）ですから、官房長官が行うのが妥当ではないでしょうか。・・・確かに。確かに一大事です。市場は混乱するでしょう。特に大豆先物市場は・・・ そればかりではなく、株価や円相場にも影響がでるはずですよ。しかし、発表を逡巡し、対策が後手に回り、被害が全国に広がることになってしまった場合、回復不能なまでの政府の信用失墜、重篤な経済損失と混乱が巻き起こることは必至です。現在、東北および信越地方の大豆のサンプル調査が行われていますが、その結果もすぐ出るはずですよ。その結果を受けて対策室は、速やかに結論を出すでしょう。その結論に基づき、即座に閣議決定を行い、移動禁止措置を発動すべきだと考えますが、如何でしょう？

前方に向けられた突き刺すような視線を残り香のように舞台に残しながらも退場。

入れ替わりに携帯を耳に現れる梶井。次いで現れる檜山と如月。

梶井 そうですか・・・ 組換え大豆が下落傾向にあるのに、一週間ほど前から非組換えは上昇。何故上昇しているのか、強気の材料が見あたらない・・・ （携帯を外し）東京に引っ張られる形でシカゴの方もじわじわ値を上げているようですね。国内の先物ブローカー筋の話では、米国の大手ブローカーが動いているのでは、とのことのようなのですが・・・

檜山 仕手戦の様相？

梶井 （頷いて）誰かが仕掛けてる。でも、誰が仕掛けているのか分からない。そんな感じのようです。

如月 （腕組みして遠くを見ている）黒田審議官、休憩の合間に頻繁に携帯で連絡を取り合っている様ですね。先物ブローカーだったりして・・・

檜山 インサイダー取引。金融商品取引法、第 166 条第 1 項に該当するんじゃないかしら・・・

梶井 （電話を切り）農水官僚の目的は山田の更迭、そして、黒田の目的は先物での利益？

檜山 その向こうには組換え作物輸入の既成事実化・・・

と、唐突に如月の携帯が鳴る。

如月 （携帯を耳に当て）如月だ。どうした？ （携帯を外し、二人に）佐藤捜索のため、新潟港に向かわせた調査官からです。（携帯にもどり）・・・トラックを見つけた？ 確かか？ 佐藤が運転しているんだな？ （携帯を外し、二人に）佐藤が見つかりました。現在、関越高速道、もうすぐ外環道に・・・

梶井 つまり、AGX も、現物もそこにあるということですか？

如月 おそらく・・・（電話を切り）もし、何かの思惑で、このテロ騒ぎが捏造されていたとしたら、それを食い止めることが出来るのは、我々の情報だけ・・・

檜山 公安庁の内偵情報を提供？

如月 破防法適用のために蓄えていた情報ですが、それを持って公安審査委員会を動かしてみます。

梶井 バイオテロは現場で起こっているわけじゃない、会議室の中だけで起こっているんだ・・・

如月 だとすれば、我々だけでも止めることが出来るはずです。この「未曾有のバイオテロ」とやらを・・・ 檜山さん、AGX の確保のためにそちらのコマを動かすことは出来ますか？

暗転する舞台。

10. 埼玉県警からの連絡／除細動／永遠に一緒・・・

明転するとヘッドセットをかけた一ノ瀬。

一ノ瀬 もしもし、こちら捜査一課特捜班。報告どうぞ・・・ ちょっと待って、特殊救急車が発見？ 場所は？ 了解。救急救命士の姿は確認できないけど・・・ なんだって？ えっ？ マジで！ 真弥ちゃんが！ 了解。情報を剣崎警部（本当は警部補）に伝え、現場へ向かわせてもいい。・・・うん、サンキュウ。（タメ口になっていたことに気付き）っていうか、ご協力感謝します。

と、端末を操作し、剣崎に無線。飛び出してくる剣崎と南
パトカーのサイレンと 3500rpm で回転するエンジン音がくぐもって響いている。

一ノ瀬 剣崎さん。特殊救急車が見つかった！
剣崎 （無線のマイクを手に）なんだって？
南 （運転しながら）場所は？
一ノ瀬 特殊救急車が見つかったのは埼玉県飯能市の天覧山近くの山の中。
剣崎 飯能市？
一ノ瀬 （スクリーン上にグーグルマップを展開し）今どこ？
南 関越道、高坂 SA 付近を暴走中。もうすぐ東松山・・・
一ノ瀬 東松山？ じゃあ、鶴ヶ島ジャンクションは？
剣崎 さっき通り過ぎた。
一ノ瀬 圏央道を八王子方面に向かえばすぐだったのに・・・ 狭山日高インターからすぐのところ。救急車の中で真弥ちゃんが見つかったって言うのに！
南 毅？ 今なんて言ったの？ 救急車の中で・・・
一ノ瀬 真弥ちゃんが見つかった。危険な状態ながら、息はあるって。
南 生きてる！ じゃあ・・・

急に左にウインカーを出し、レーンチェンジ。反動で右に振られる剣崎。

剣崎 おおお、おい、南？
南 高坂 SA に入る。ここは上りと下りのエリアが同じ側にあって、行き来が出来る。
剣崎 行き来って・・・

ランプウェイのカーブを 120km/h で走り抜ける。軋むラジアルタイヤ。遠心力で助手席側のドアに振られる剣崎。

剣崎 危、危ない。ランプウェイは一般道と同じ、速度を・・・ [←「ツタの絡まるシャベルで（1996 年）」へのオマージュ]
一ノ瀬 （グーグルマップで高坂 SA を確認）ほんとだ。駐車エリアがくつついてる。

南 剣崎さん。ここで二手に分かれましょう。
剣崎 二手に？
南 (ブレーキを踏み車両を止める) 剣崎さんはこのまま北軽井沢に向かって。私は上りの車に協力を要請し、救急車に向かう。
剣崎 はあ？
南 真弥ちゃんが生きていた。真弥ちゃんの口から、この拉致事件の真実が聞けるかもしれない・・・ (襟元のマイクのスイッチを入れ) 毅、聞こえる？ (ドアを開ける仕草) 特殊救急車の正確な発見場所を私の携帯に転送して。
一ノ瀬 了解。(画面に転送のスクリーンがオーバーレイする) 送った。南、埼玉県警は、緊急救命チームを現場に向かわせてるって。救急救命措置は救急車の中で執られるそうだ・・・
南 (携帯でマップ情報を確認しつつ) 分かった。(独りごちて) さあ、急がなきゃね・・・ (と、駆け出そうとする)
剣崎 (南を制し) こら、南。
南 (立ち止まり) 頼んだわよ、梯鳥さんのこと・・・ (と、麻取の手帳を取り出して示し、遠くの誰かに声をかける・・・) 麻取捜査四課よ。その所沢ナンバーの君。捜査協力を要請する・・・ (と、退場)
剣崎 南・・・ 松沼真弥が生きていた、か・・・って、俺もこうしちゃいられねえ。(車の無線を掴み) 毅、梯鳥はまだ生きてるよな・・・
一ノ瀬 スカイプを見る限りは、でも、急いで・・・
剣崎 了解！ 任せとけ！

走り去る剣崎。一人の残る一ノ瀬。パームトップを操作。

グーグルマップの上に走るスクリーン：

>>> 檜山さん携帯

発信中

明滅していた「発信中」が「接続」に変わる。飛び出してくる檜山。

檜山 毅君？
一ノ瀬 (ヘッドセットのマイクに) よかった。やっと繋がった・・・ だって、ずっと話してる・・・
檜山 ごめん。こちらの方でもいろいろと動かなきゃならないことがあって・・・ で、梯鳥の方へは？
一ノ瀬 檜山さんが手配したパトカーで剣崎さんが向かってる。っていうか、檜山さん、真弥ちゃんが、真弥ちゃんが見つかったんだ。
檜山 松沼真弥が？
一ノ瀬 そう。埼玉県飯能市の山の中で見つかった特殊救急車の中に・・・
檜山 生きている？
一ノ瀬 生きてる。南が今、そっちへ向かうはず。
檜山 南ちゃんが？ もし、松沼の口から事情を聞くことが出来るのなら・・・

と、檜山の横に飛び込んでくる梶井。

梶井 檜山さん！
檜山 （携帯を耳から外し）どうしたの？
梶井 関越高速道を走行中のトラックですが、それを追跡していると思わしきヘリが・・・
檜山 ヘリ？
如月 現在練馬インターに近づきつつあるトラックですが、それを追跡でもするように一機のヘリが群馬県の上空からずっと関越道上空を飛んでいたそうです。
檜山 何かの撮影では？
如月 いえ。調査官が不審に思い。航空無線の傍受を試みた・・・
檜山 傍受？
梶井 航空無線は未だアナログ波です。だから・・・
檜山 傍受可能。で？
如月 ヘリからトラックへの通信傍受から、トラックにはやはり AGX が積まれていることが明らかになりました。
檜山 そして運転しているのは、佐藤？
如月 （こっくりと頷き）そればかりではなく、トラックには偽装のために大量の窒素肥料が積まれていた。硝酸アンモニウム・・・ 佐藤はそれを軽油と混合した。
檜山 硝酸アンモニウムに軽油を？（と、梶井の顔を見る）
梶井 硝安油剤爆薬、ANFO。
如月 トラックに AGX ばかりではなく、爆薬を搭載し・・・
檜山 高速道路を爆走している？
如月 （こっくりと頷く）
檜山 （携帯を耳に当て）毅君。聞こえてた？
一ノ瀬 ちょっと待って、なんなの、ヘリって？ そのトラックって？
檜山 とにかくリアルタイムの情報が必要ね。毅君。すぐに軍事衛星をハックして、関越道・練馬インター周辺の衛星画像を呼び出して・・・
一ノ瀬 うん・・・って、どうやって？ （ステリル少年兵のポリグロットぢやあるまいし [←「ア・フェアエル・トゥ・ジャームス（2001）へのオマージュ」]）そんなこと出来るわけないじゃん！
檜山 麻取捜査四課の誇る IT 担当でもそれはダメか・・・（「ぼを・たんつ」ならもしや？ と思ったんだけど、やっぱりダメか・・・）
梶井 檜山さん。それに傍受された音声の解析からもう一つ分かったことがあるんです・・・
檜山 何？
如月 音声解析からヘリの搭乗者は3名と特定されました。男性1名のパイロットの他に女性2名の声が・・・
檜山 女性2名？（梶井に）聞いたの、その傍受された無線？
梶井 （頷き）パイロットは宇喜田優に間違いないでしょう。そして、2名の女性は、安岡志帆と・・・
檜山 麻木さくら？

梶井 (頷く)
檜山 (携帯を耳に当て) 毅君？
一ノ瀬 ヘリに・・・ どうして、安岡さんとさくらちゃんが・・・ それにトラックって？
なんで、AGX が・・・
檜山 詳しいことはこれから説明するわ。(携帯を外し) 如月さん。トラックを追っている
調査官のリアルタイム情報を、今私が電話している一ノ瀬毅君に送るように伝えて。
(携帯を耳に当て) いい、毅君。機動捜査隊と連携して、なんとしてもそのトラック
を止めるの。そして、AGX を押さえるの・・・

檜山の台詞の間にゆっくりと暗くなっていく舞台。

暗闇に響く男の声。天宮である。

「真弥。君の身体はこの緑に対して、敏感に反応する。だから、これを吸い込む
と・・・」

ゆっくり明るくなっていく。松沼が壊れた人形のように座っている。

声 ・・・・身体が、熱を帯びたように熱くなる。
松沼 微熱。でも、嫌じゃない。ぬるま湯の中で微睡んでるよう・・・
声 君は特別だから、そんな感応が出る。
松沼 エンジェルはそうならないの？
声 ああ、残念ながら。君だけに与えられた神様の贈り物・・・ 真弥の身体の中で、抗
体というものが作られているんだ。
松沼 抗体？
声 この「緑」に対抗するもの。吸い込めば吸い込んだ分だけ、抗体が作られる。そして、
真弥の血の中にとけ込んでいく。
松沼 血の中に？
声 そう。真弥だけじゃなく、真弥の血も「緑」に対抗できるんだ。
松沼 私の血が？
声 そう、君の血が誰かを救う。その血が誰かを強くする・・・

遠くで、とても遠くから聞こえてくる声。パルス音に重なって・・・

女医と看護師の会話。幾分リバーブ(ショートディレイかな?)が効いている。

女医 気道確保。
看護師 心拍弱まっています。
女医 血が足りない。輸血パック新しいの繋いで。早く。・・・バソプレシン 40 ユニット。
看護師 バソプレシン、IV(アイ・ヴィ: 静脈内投与)。
女医 血圧は？
看護師 30/60・・・

パルス音が遠くなる・・・

声 ・・・ロシアという国で、麻薬汚染が深刻な問題になって来ている・・・
松沼 麻薬？ エンジェル・バイト？
声 エンジェル・バイトではなくヘロインやモルヒネ。すべてケシから抽出される。
松沼 ケシ？
声 ケシの花。大輪のケシの花。その花びらが落ちた後の実が残る。その中に・・・
松沼 入っている？
声 ケシの栽培は国内ではなく、アフガニスタンという隣の国で行われている。アフガニ
 スタンは知ってる？
松沼 （にっこりと微笑む）
声 （笑って）アフガニスタンの乾燥した丘陵地帯に広がる一面の花畑。ケシ畑だ。そこ
 で生産される麻薬成分の多くがロシアに流れ込んでいる。この「緑」はそのケシ畑を
 枯らすことが出来る・・・
松沼 この「緑」は生きている。そしてケシの命を奪う・・・
声 そうだ。でも、「緑」はケシばかりではなく、周りの人達にも影響を及ぼすんだ。真
 弥は強いから、分からないだろうけど、普通の人は・・・
松沼 死ぬの？

心拍モニターがあげるピーという警告音。

看護師 心拍停止
女医 エピネフリン 5mg。
看護師 （聞き返して）5mg？
女医 耐えられるわ。彼女の心臓は若い。
看護師 エピネフリン 5mg、IV。
女医 除細動パドルを！（導電性）ペーストも頂戴。
看護師 除細動装置準備出来ました。エネルギーレベルは？
女医 200 ジュール。

直流通電除細動のコンデンサが蓄電（チャージ）される音。

看護師 クリア。

除細動パドルの瞬間的な放電。バンという音。電流に貫かれ一瞬痙攣する松沼。

声 真弥。だから君の血が重要なんだ。
松沼 私の血が誰かを救う。血が誰かを強くする・・・ 私の血はエンジェルも強くする？
声 ああ。強くする。
松沼 エンジェルを救うことが出来る？
声 出来る。
松沼 エンジェルの中で生きていける？
声 君の血はそれだけで生きている。永遠に・・・

松沼 永遠に？ たとえ私が・・・
声 たとえ真弥が・・・
松沼 永遠に一緒？
看護師 心拍再開（ROSC）せず。PEA（無脈性電気活動）なし・・・
女医 アトロピン1mg、IV。
看護師 アトロピン、IV。心拍回復せず。体温低下、35℃・・・
女医 除細動準備。Max、360 ジュール。
看護師 Max、360 ジュール。

直流通電除細動のコンデンサが蓄電（チャージ）される音。

看護師 クリア。

除細動パドルの瞬間的な放電。バンという音。
放り投げられた人形のようにビクリと痙攣する松沼。

松沼 ねえ、エンジェル？ 私はエンジェルとずっと一緒？
声 ああ。そうだ。永遠に・・・
看護師 心拍未だ再開せず。CPR 開始より 45 分経過していますが・・・
女医 輸血停止・・・
看護師 停止？ 停止ですか？
女医 そう。停止して・・・
看護師 ……人工心肺装置、停止します。

リバーブを残して消失する警告音。痛いほどの沈黙。

松沼 永遠に一緒・・・

笑顔からゆっくり力が抜けていき、そして呼吸が停止する。永遠に・・・
舞台後方に現れる南。ゆっくりと携帯を耳に当て・・・

南 ……毅、聞してる？ 真弥ちゃんが・・・ ねえ、毅、聞こえてる・・・ 真弥ちゃんね。血を抜かれてたって、体中の血を・・・ ねえ、毅・・・

舞台がゆっくりと暗転する・・・

11. 首都高池袋線・志村料金所／橋桁もろとも／冗談がきつすぎる

ヘリのローター音。

ゆっくり明るくなっていく舞台。宇喜田、安岡、麻木。三人ともヘッドセットを付けている。

宇喜田 トラックは首都高池袋線にはいりました。このまま、地下にでも潜られたら、追跡は困難になりますね。片を付けますか・・・

麻木 片を付ける？

加速し、急降下する機体。

安岡 優、何する気だ？

宇喜田 そこに着陸します。志村料金所。

麻木 着陸って・・・

宇喜田 狭い首都高。着陸できるのは、六車線に道幅の開いた志村料金所以外に見あたりませんけど・・・

麻木 マジで！

安岡 止めろ！

宇喜田 大丈夫。料金所ですから車は皆減速しています・・・

麻木 あっ、危ない！

と、ローター音が減速し、ヘリがアスファルトの上に着陸する。

宇喜田 ほらね。

と、ヘリから飛び降りる宇喜田。鳴らされるクラクション。急ブレーキでタイヤが軋む音。拳銃を引き抜き、後方に銃口を向け仁王立ちになる宇喜田。

ハイビームの二つのヘッドライトが目潰し気味に客席を照らし、宇喜田の輪郭を曖昧にしていって・・・強く長く、威嚇的に鳴らされるクラクション。耳をつんざく、急ブレーキ。トラックが止まる。カタカタというディーゼルエンジンのアイドリング・・・トラックのドアが開く音。ヘッドライトが減光して、舞台後方に立っている佐藤が露わになる。

宇喜田 やっと会えましたね。佐藤君。でも、爆発物積載して、首都高を走るのはダメですよ。

佐藤 退いてくれ。行かなければならない。

宇喜田 どこへ？

佐藤 言う必要があるか？

宇喜田 ワクチンは？

佐藤 （ポケットからアンプルを取り出し）ひとつだけ貰っていく。残りは荷台の中だ。こっちへ、荷台を確かめてくれ・・・

佐藤、ゆっくりと回り込むように移動し、トラックの後ろへ移動したことにする。
銃口を向けつつ、宇喜田も下手に移動。
佐藤、アルミ板のドアを解錠し、開ける仕草。軋んだ金属音が響く。
はさみ跳びの要領で荷台（舞台奥平台）に飛び乗る。

佐藤 窒素肥料の袋は経路を混ぜ込むために破いてしまったが、このとおり AGX に軽油は吹きかけていない。そのままだ。それに残りのワクチンは AGX の袋の上に置いてある。AGX と残りのワクチンは返してやる。だから・・・

宇喜田 手に持ったワクチン。それをどうする気ですか？

佐藤 さあな。

宇喜田 欲しかったのはそれだけ？

佐藤 ああ。

宇喜田 では、何故、トラックを奪いに再び現れたのですか？

佐藤 さあ？

宇喜田 どうして、AGX を？

佐藤 ・・・期待したからだ。AGX を奪い取れば、それを押さえれば動く。そう期待したからだ。

宇喜田 期待？ ねえ、佐藤君。君は誰なのですか？

佐藤 俺はもう誰でもない。佐藤ですらない・・・ なあ、AGX と残りのワクチンはすべて返す。だから・・・

宇喜田 いいでしょう。その取引に合意します。ただ、ひとつだけやはり確かめておきたいことがあります。あなたの正体です。

佐藤 言ったはずだ。もう誰でもないと・・・

そう言うと、退場しようとする。その刹那、銃声が轟く。宇喜田が撃ったのだ。
佐藤は脇腹をえぐられたようだ。佐藤を守ろうと盾になる安岡（舞台後方の椅子に腰掛ける感じ）。安岡が叫ぶ「さくら！」
ライフルを構え、宇喜田の眉間を狙う。腕を振り上げ、スイッチを示す宇喜田。

安岡 押せよ、優。

麻木 志帆さん！

安岡 今どんな状況にあるのか、冷静に考えてみろ。私は今、荷台の上で ANFO をマクラに座ってる。通常雷管では容易に爆発しない ANFO だが、（首輪を示し）お前の作ったこの RDX で叩かれたらひとたまりもない・・・ 少量とは言っても、この爆速度、秒速 8,000m の RDX が ANFO の起爆剤となる。そうだよな。お前が押せば、私も、お前も、AGX も、そのワクチンも、首都高池袋線の橋桁もろとも爆散し、消える。お前なら分かるだろ。

宇喜田 ・・・・・・・・

安岡 お前の負けだ。さくらの首輪を外せ。早く・・・

宇喜田 志帆。やるなあ、お前・・・

と、スイッチのについたキーボード状のボタンを 5 度押した後、エンターを押す。バシュッと音を立て、麻木の首輪が外れる。それに触れないように後退る麻木。

安岡 さくら、ライフルを渡せ。

宇喜田の頭に銃口を向けたまま、ライフルを安岡に渡す。銃口は宇喜田に向けられたままだ。

安岡 （佐藤に）大丈夫か？ なあ、逃げれるか？ さくら、爆発の危険がある。周りの野次馬を待避させつつ、逃げろ。ANF0 の威力を見くびるな。

佐藤 （傷口を押さえ立ち上がる）助かったよ。礼を言う。

安岡 大丈夫か？

佐藤 かすり傷だ。なあ、行かなきゃ行けないところがあるんだ。

安岡 行けよ。だが行く前に、お前の正体ぐらい教えておけ。

佐藤 もう今は何者でもない・・・ この間までは、佐藤という名前だった・・・

黒い手帳を血だらけの手で胸ポケットから取り出し、安岡に渡す。

と、腹の傷を押さえつつ、走り去る佐藤。

安岡 さくら、お前も待避しろ・・・ その階段を駆け下りろ。（逡巡する麻木を叱りつけ）さくら！

麻木、逡巡しつつも走り去る。

安岡 （黒い手帳の表面を確かめて）「五三の桐」、か・・・

と、手帳を宇喜田に放る。

宇喜田 公安？ 佐藤が、公安調査官・・・

安岡 （笑って）お前らも年貢の納め時じゃねえか？ アンダーカバー、喉元まで飲み込みまって・・・ さあ、ここで一緒に死のうぜ。AGX もろとも・・・

と、宇喜田の携帯が鳴る。拳銃をしまい、携帯を握る。目線を一切安岡からそらすことなく、電話に出る宇喜田。

宇喜田 宇喜田です。どうしました？

電話の主は北海道の塚原（友情出演）である。

塚原 宇喜田さん。どうしましたじゃねえよ。取引相手のベレゾフスキーが殺されたぞ。っ

ていうか、ミーシャの話じゃアフガン・マフィアに殺されたんだと。ミーシャ、もうビビっちゃってよ。こちつもさ、アフガン・マフィア、敵に回すのは勘弁だ。

宇喜田 塚原さん・・・

塚原 アフガン・マフィアが向こうにいるんだったら、端っから、そう言ってくれ。とにかく取引相手が死んじゃったわけだから、この話は無しだ。なっ・・・

電話が切れる。目線を一切安岡からそらすことなく、携帯のボタンを押す宇喜田。呼び出し音・・・ 先方が出る。

宇喜田 エンジェルですか？ 宇喜田です。ベレゾフスキーが死にました。北海道の塚原も手を引くそうです。AGX の回収は？ …… なんですか？ イーライ・ウェルシュ？ カーギルの経営顧問？ 辻が・・・ そうですか。そのような繋がりが・・・ では、AGX の回収は必要ない。そして・・・ 分かりました。（電話を切り、携帯をしまい、拳銃をにぎり、銃口を安岡に向ける）AGX は不用となりました。私はこれで帰ることになりますが・・・

近づいてくるパトカーのサイレン。連続するブレーキ音。

宇喜田 速いですね。高速道路ではなく、下の一般道ですね。賢いやり方だ。首都高では機動性に欠ける・・・

銃を持って登場する一ノ瀬。

一ノ瀬 動くな！ 宇喜田！

宇喜田 （目を細め）おや、確か、毅君でしたね。引き金を引けるようにはなったんですか？

一ノ瀬 いつでも撃てる。宇喜田。真弥ちゃんが死んだ・・・

宇喜田 そうですか。可哀相に・・・

一ノ瀬 お前が殺したんだろ！ 真弥ちゃんの血を抜き、そして・・・

宇喜田 （首を横に振り）いえ。私ではありませんよ。ねえ、見えますか？

一ノ瀬 何が？

宇喜田 「チキンキラー」

一ノ瀬 チキンキラー？

宇喜田 ええ。志帆の首に巻き付けられているものです・・・

安岡 毅。爆弾だ。やつがスイッチを操作すれば、炸裂する。そして、背後に積まれているANFO も誘爆する。

宇喜田 大爆発です。みんなで死にますか？ それとも・・・

安岡 なあ、さくらは？

一ノ瀬 下の機動捜査隊に保護されてる。今、安全な場所に・・・

安岡 ヤツは？

一ノ瀬 ヤツって？

安岡 そうか、ヤツは・・・

宇喜田 （スイッチのボタンを 7 回押し、起動する）「execute（エクスキュート）」。これが起動コード。爆弾は起動されました。後、1 分で爆発します。

安岡の首のチューブから「ピッ、ピッ」と一秒間隔で小さな電子音が響き始める。
宇喜田がスイッチを地面におき、後退る。

一ノ瀬 宇喜田、お前！

宇喜田 解除するには解除コードをボタンで打ち込むことです。解除コードは「a」で始まる五文字です。

一ノ瀬 「a」で始まる・・・ エンジェルか？

宇喜田 どうしてみんな勘違いするんでしょう。もっと一般的な停止命令を入力すればいいだけです。ねえ、毅君。コンピュータ用語は奇妙なものばかりですよ。プログラムの実行は execute（エクスキュート）。これには「処刑する」という意味があります。まさに「チキンキラー」にはうってつけの開始コード。で、プログラムの停止には「墮胎」つまり「子供を堕ろす」という動詞を使う・・・

一ノ瀬 abort（アボート）？

宇喜田 「処刑」、「墮胎」。プログラム開発者はほんと、冗談がきつすぎますね。では・・・

身を翻し、退場する。追おうとする一ノ瀬。しかし、安岡の首からの発する音が二倍の速度に変化する。爆発が近いのだ。「くそっ！」とスイッチを拾い上げ、解除コードを打ち込もうとするが、逡巡する。

一ノ瀬 abort・・・ でも、それが、宇喜田の罠だとしたら・・・

ヘリのローターの音。宇喜田を乗せ離陸したのだ。

一ノ瀬 （飛んでいくヘリに向け声を限りに叫ぶ）宇喜田！ これは罠か！

安岡 （立ち上がり、ANFO からも毅からも距離を取る）毅、押せ。もう、ANFO に誘爆することはない。押しても押さなくても、どうせ死ぬのは私だけだ。押せよ。毅、押せ。

高鳴る警告音の中、ボタンを押す一ノ瀬。警告音が嘘のように止まる。

安岡 よくやった、毅。

パトカーのサイレンが再び聞こえ始める。暗転。

12. 名演技／北部開発油田／ブトゥマヨ

暗闇の中に梯鳥の声。

ゆっくりと明るくなっていくと、舞台の上には梯鳥一人。

スカイプカメラに語りかけているようだ・・・

梯鳥 こちらのファイアーウォールの関係で、一方的にしか発信できない。スカイプは秘匿性が高いが、Linux の sendmail（センドメール）をお前宛に送ることが出来た。当然、IP アドレスの情報も同時に流れているはずだ。それで、曖昧ながらも場所の特定ができるだろう・・・ 毅。安岡とさくらは無事か？ 無事であって欲しい・・・ そして松沼は・・・ まさかすべての・・・

パチパチという拍手。梯鳥の言葉が止まる。背後で辻が拍手をしているのだ。

辻 信司。素敵だ。まさにリアルな演技・・・

梯鳥 演技？ どういう事だ？

辻 演技ではないね。でも君はスカイプという舞台の上に立っている。

梯鳥 舞台？

辻 そう。まさに舞台さ。この映像は、毅君だけに送られているわけではなく、首相官邸にもブロードキャストされているそうさ。首相官邸地下1階。危機管理対策室。

梯鳥 危機管理・・・ 一体何が起きている？

辻 北海道でエージェント・グリーンが使用されたとのことだ。

梯鳥 本当か？

辻 半分は本当で、半分は嘘だ。でも、信司の名演技、そしてジャーファーマンターという舞台装置。この迫力はかなりのインパクトを与えたという。

梯鳥 インパクト？

辻 そして真実となった・・・ バッチリだ。完璧だ。映像の効果は絶大だ。紙の資料や言葉だけでは伝えることのできない圧倒的なイメージを心に植え付けることが出来る。

梯鳥 ミック。一体どうしたと言うんだ。

辻 まあ、いい。信司のシーンは既に終わった。退場していただいて結構だ。だが、俺は出来るが、信司は退場出来ないんだ。残念な事ながら・・・ 信司はここで死ぬんだ。

梯鳥 ミック。お前はまさか儀の側の・・・

辻 エンジェルのことか？ いや、俺は独立している。ただ、俺はエンジェルに協力し、エンジェルは俺に協力する。そんな関係だ。

上から響いてくるヘリのローター音。

辻 優が来たかな。（携帯を取りだし）優？ 今、上空か？ 天蓋を開いてくれ。この地下は様々な機材を入れるために天蓋が開くようになっているんだ。何で知っているか

って？ それは俺がデザインしたからだよ。

梯鳥 ミック。お前は・・・ お前はここで AGX を生産し、そして・・・

辻 ワクチンの研究も行っていた。ワクチン生産はある特殊な人間という器を使わなければ出来ないんだ。例えば、特異的なオプチニューリン遺伝子変異を持った松沼真弥。彼女は最高のワクチン製造装置だった・・・ 真弥に AGX を感染させその血清を精製する・・・

梯鳥 お前は松沼真弥で・・・

辻に飛びかかろうとする梯鳥。辻が拳銃を向け、それを制す。

辻 拳銃はあまり好きじゃない。動かないでいて欲しい。（携帯に）優。天蓋を開け俺を釣り上げるウインチを用意してくれ。信司、お別れだ。俺がここから退場したら、是非とも隣の実験台の下を見て欲しい。優からのプレゼントだそうさ。RDX 200kg だそうさ。優は完膚無きまでに、ここを破壊してしまいたいのかな。そして、信司のことも・・・

梯鳥 教えてくれないか、志帆とさくらは？

辻 さくら？ ああ、あの女の子か。（携帯に）優。志帆とさくらは？・・・良かったな。無事だそうさ。

梯鳥 松沼はどうなった？

辻 それは俺が答えよう。多分生きてはいまい。ワクチン生産のため大量の血液を採取した。ただ運が良ければ・・・ まあ、こういう言い方は悪いが、計画のズレの原因は彼女なんだ。あろう事か AGX を持ち出し、人に使った。

梯鳥 山本健造、伊沢武彦、そして東尾海斗か・・・

辻 1 ヶ月後、本当にばらまかれることになっていたんだ。デモンストレーションとしてね。ただ、真弥の問題があって、折角の計画が台無しになった。折角の計画が瓦解していく、あの時と、コロンビアの時と同じだ・・・ どうして？ AGX は神に見放されているとでも！ 独立系石油会社、オキシデンタル石油が中心となって行っていたコロンビアでの石油開発。それを民主党クリントン政権が、主にアル・ゴアだが、猛烈に後押ししていた。開発の障害となるゲリラ殲滅のために、対人兵器としてエージェント・グリーンが用いられることになっていた。当然、枯葉剤としての使用目的でだが。しかし、2001 年初頭の共和党への政権交代で、当初の計画である「エージェント・グリーンによる北部ゲリラ殲滅」が微妙なことになってきた・・・ ブッシュ・ジュニアなら極秘裏に殲滅するのではなく、あからさまな軍事介入によってパイプラインや油田開発の死守をするだろう。その方が効率的だし、迅速に事を運べる。なにより分かりやすい。彼のテイストに合っている。そうして計画が頓挫した。俺が折角作った AGX がそのまま日の目を見ないまま・・・ そんな悲しい事ってあるか？ そしてアグリバイオは研究開発の中止を決定する。そんなこと許すはずないだろう。おれは・・・

梯鳥 ミック、お前は・・・

辻 俺が何だって？ 信司、お前達が見たプトゥマヨで惨状。あのゾンビの群れ。あれは、我々の対人試験の結果なんだ。2000 年の 12 月に開始されたエーエージェント・グリーン
の散布作戦は功を奏していた。想像以上に・・・俺の乗るスカイマスター偵察機に
搭載された高解像度カメラは、住民が、いやゲリラどもが AGX に冒され、無力化され
ている姿を克明に写しだしていた。ぎこちない動きは真菌性眼内炎による視野消失に
因るものだ。突然うずくまり痙攣する者もいる。真菌感染によって引き起こされた発
熱と意識混濁・・・ズームだ！ もっとアップで被写体を写し撮れ！ 悪寒に震え、
歪む表情を！ その白濁した眼球を！ リアルに！ もっとリアルに！（と、急に
興奮が冷めたように冷静になり）たった二ヶ月だ。たった二ヶ月で FARC のゲリラど
もを無力化できた。どうだい？ AGX の威力は・・・ねえ、これで広大な北部パイ
プラインに対する脅威も、ほんの数ヶ月で壊滅することが出来るだろ？ 俺の乗った
セスナがジャングルの上をゆっくり旋回する・・・プトゥマヨの密林の上を滑るよ
うに飛ぶ・・・

梯鳥 ミック。お前は狂っているのか？

辻 いや、愛しているだけだ。AGX を・・・

ヘリのローター音が大きくなり、天蓋が開く金属がこすれる音が劇場を揺らす。
暗転。

13. 回避された移動禁止措置／思い出すべきだった／暴走の理由

こそこそ現れる黒田。ボルビックを小脇に抱え、携帯（可愛い方）で電話している。

黒田　だからね、アヤカちゃん。菅さんもぐらっと来ちゃったみたいだから、僕の言葉と迫力で。・・・うんうん。だーかーらー、菅さんっていうのは、総理大臣の。韓流スターの事じゃないからね。・・・うんうん。お城、大丈夫だから。約束しまくり！・・・うーん。そんな感じのロココ調のテーブルで、ホットケーキ食べるの？んーん、メープルシロップと、ホイップクリーム・・・だから、ネットで注文しちゃっていいから。いいのいいの、お金なんて・・・そうそう。じゃあ、また電話するからね・・・チュッ。（と、携帯をたたむが、誰かの目線を感じたようだ）んっ？君、今、見た？見てない？見たでしょ？見てない・・・ははは、そりゃよかった。よかった。（独りごちて）でも、このぶんじゃ、1億円ぐらい行っちゃいそうな気配だよな・・・

ぐふぐふ、嬉しそうに笑いながら退場。

現れる檜山と梶井、そして如月。

如月　伊藤内閣危機管理監への我々の全調査資料の提出と説明を行いました。

檜山　公安調査庁が秘匿していたデータの全提示を行ったか・・・で、管理監は？

如月　理解していただけたようです。ただ、確証が欲しいと・・・志村料金所で確保されたものがAGXであることと、北海道での検出が間違いである可能性を示唆する物証・・・

梶井　物証？

如月　そうです。反証が提示できなければ、安全を期して「断固たる処置」を取るほかわない、と・・・

檜山　機動捜査隊がAGXを確保。でも、今回の手柄をすべてうちのものにしてしまっただけで問題・・・

如月　行方知れずの佐藤は、既に公安調査官ではありません。ですから・・・

檜山　そちらの事情は分かったわ。ただ、押収された重量は40kg。公安庁の資料通りの量だった。だから、これを以て・・・

如月　それだけでは、北海道でばらまかれなかったことの確証にはなり得ません。他の場所で作られていたことを否定できませんので・・・

檜山　確証ね。（梶井に）とにかく、急いでAGXであることの確認を行わないと・・・

梶井　PCRプライマーは科警研に移送済み。しかし、いかに遅滞なく行ったとしても・・・

檜山　結果が出るのは、夜になる。今の流れだと、それまでの間に「移動禁止命令」が・・・

梶井　迅速な別の測定法が必要・・・

如月　迅速な・・・

梶井　（ひらめいて）カビ毒、そのもの。AGXがあれば、絶対にカビ毒が存在しているはず

です。

檜山 カビ毒か！ とすれば、イムノクロマトグラフィーを用いた簡易同定キットで迅速に検出可能。でも、T-2 トキシンの簡易同定キットなんか・・・

如月 T-2 トキシンの前駆体にあたるデオキシニバレノールは食品衛生法で残留基準値が定められています。

檜山 つまり、前駆体の検出キットはどこにでもある。

梶井 ええ。また、AGX が生産するゼアラレノンも、家畜のエサの安全を確保する「飼料安全法」により定められているものです。この二つのカビ毒の簡易キットはどこでも持っています。厚労省の分析機関でも、北海道の農業試験場でさえも・・・

檜山 それだ！ PCR による AGX の検出がフェイクであるなら、毒物は絶対に検出されないことになる。でも、絵を描いている農水官僚、その命令系統を経ることなく、どうやって農業試験場にそれを行わせる？

梶井 あるじゃないですか。組織のラインを無視して行わせるやり方がひとつだけ・・・

暗転する舞台。

暗闇の中に響く黒田の声。

「伊藤管理監。何時まで結論を引き延ばすおつもりですか？」

舞台上に立っている黒田。上手に檜山と如月がいる。

黒田 確かに公安調査庁から提出された資料は説得力のある内容でした。しかし、たった一人の内偵者、公安調査官の一方的な報告をまとめただけに過ぎないもの・・・

如月が堪らず声を上げようと半歩踏み出すのを、檜山が制する。

黒田 警視庁により押収された AGX。まあ、現在 PCR 分析が進行中とのことですから、本当に AGX であるかどうかは疑問が残りますが・・・

檜山 毒素生産に関しては分析済みです。多量のデオキシニバレノール、これは T-2 トキシンの前駆体にあたりますが、そして AGX が生産するゼアラレノンも明確に検出されています。これを以て AGX の可能性が極めて高いと結論いたしました。

黒田 まあ、それに志村料金所での押収量の 40kg に関しても、報告書にある生産総量と「偶然にも」一致していますが・・・

如月 （堪らず発言する）偶然ではないものと考えておりますが・・・

黒田 仮に偶然の一致ではないとして、それで北海道で散布されてはいない事にはならないでしょう？ それ以外の場所で作られていたことだって十分に考えられる。いいですか、北海道の大豆からは実際に AGX が検出されているんです。この事実をどうお考えなのですか？

檜山 確かに、AGX が PCR 検出されている事実は圧倒的です。それに対し、公安庁の資料は詳細ではありますが、それを覆すにはあまりにも部分的すぎる報告であると考えられます。

黒田 檜山課長。その通りです。さあ、結論を出すべきです。大豆に対する感染が北海道のみに限定されている事が分かった今、すぐにでも移動禁止命令を出す必要があるので

はないでしょうか？ では、伊藤管理監。満場一致で・・・

と、飛び込んでくる梶井。

梶井 黒田審議官。

黒田 なんだね。騒がしい。今まさに結論が下されようとしているんだぞ・・・

梶井 北海道の農業試験場より追加試験の結果が届きました。

黒田 は？ 追加試験？ なんの・・・

梶井 ですから、カビ毒の簡易検出です。AGX が作る毒素、T-2 トキシンの前駆体であるデオキシニバレノールとゼアラレノン免疫クロマトグラフィで分析した結果です。

檜山 AGX に感染しているのなら、当然毒素は検出されるはずですね。それに簡易検出とはいえ、免疫クロマトグラフィは検出感度、信頼性が共に高い方法ですし・・・ で、結果は？

梶井 それが・・・（ハンカチで額の汗を拭う）

檜山 どうしたの？

梶井 それが・・・ 農業試験場からの報告では、毒素が全く検出されないと言うんです。十勝の「トヨムスメ」、「スズマル」、「トカチクロ」。夕張の「ユキホマレ」、「トヨコマチ」・・・ AGX が検出されたまさにそのサンプルで分析したというのですが、全く検出されない。

檜山 毒素が全く検出されない？ そんなはずはないわ。押収された AGX では明確に・・・

梶井 各農業試験場とも何度も試みたとのこと。何度も・・・ 詳細な資料を今、皆様にお渡しいたします。

如月 どういう事なんですか？

檜山 PCR の結果が「疑陽性」？

如月 疑陽性って？

檜山 本当は陰性であるのに検査結果が誤って陽性と出ること。または、それが疑われる結果・・・

黒田 （あまりのことで、動揺し）な・・・ なに言ってるんだね、君たち。PCR の結果は・・・

檜山 疑陽性と考えるべきかも知れません。伊藤管理監、信頼性向上のため、科警研での追試験の要請をお願いいたします

黒田 （独りごち）追試験、そんなことしたら・・・

如月 そんなことしたら・・・ 何ですか？

黒田 何でもない。いいですか、管理監。迅速な・・・

梶井 拙速より巧遅を尊ぶ、とも申しますし・・・

黒田 なんなんだね、君は？ 一体、誰の指示で・・・ 農水省の幹部はこの追加試験を知っているのかね？ ねえ、今岡局長？ 一体、誰の指示で？

梶井 これは農水省からの正式な指示のようですが・・・ ねえ、山田大臣？ 署名入り文書で直接、調査命令を農業試験場に出されたんでしたっけ？

黒田 だ、大臣命令？ 霞ヶ関を飛び越えて・・・ [←国家行政組織法 第 14 条 2 項「各省大臣、各委員会及び各庁の長官は、その機関の所掌事務について、命令又は示

達するため、所管の諸機関及び職員に対し、訓令又は通達を発することができる。」が大臣命令の法的根拠であると言われている。対象が「所管の諸機関」となっているので、霞ヶ関を飛び越えて農業試験場長宛てに「調査命令」を下せるのではと、梶井は考えたわけだ。]

噴き出した汗を拭おうと、ハンカチを取り出す黒田。

その時、弾みで携帯電話（可愛い方）が床に落ちる。携帯が床に弾んでゴトリという音を発する。

黒田への照明が消え、檜山と如月、梶井だけの明かりとなる。梶井は携帯を耳に当てている・・・

檜山 如月さん、これで良かったのかしら？ あなた方はもっと大きな・・・

如月 これで、いいんです。今がそのタイミングだった。逆に遅すぎたのです。それを教えてくれたのは・・・

檜山 佐藤？

如月 ええ。・・・お願いがあるのですが、探してもらえますか？

檜山 当然、機捜に搜索指示は出してある。きっと、見つかるはずよ。ところで、佐藤は偽名でしょ？ 彼の本名は？ だって探し出すのに、名無しじゃ・・・

如月 ・ ・ ・ ・ ・

檜山 （如月が答えないので、ため息をつき）ハムはどうしてこうなの・・・（梶井に）剣崎と連絡は？

梶井 もうとっくに着いていて、梯鳥を救出している頃合いだと・・・

檜山 出ないの？ 仕方ないわね。（携帯を取りだし）救出要請を出した長野県警の方に・・・

と、梶井の電話に剣崎が出たようだ。舞台袖から飛び出してくる剣崎。

剣崎 梶井さんか？

梶井 剣崎さん。どうした？ もう、北軽井沢サナトリウムには・・・

剣崎 ああ。

梶井 梯鳥の救出は？

剣崎 廃棄物ヤードを模したエレベータシャフトを発見し、梯鳥と会話することは出来た。だが・・・

檜山 どうしたの？

剣崎 梯鳥が言うには爆弾が仕掛けられているらしい。RDX 200kg 爆発までの時間は15分。

梶井 爆弾？

剣崎 最初はエレベータシャフトから、救出を試みたが。エレベーターのカゴが障害となって・・・ 梯鳥が言っていた、エレベーターのカゴは思ったほど脆弱じゃないと。天蓋をウインチで引き上げようかと考えたが、クレーンか、ヘリが必要だ。長野県警にヘリを要請したが、時間的な問題で、危険と判断され・・・ だから、救出は難しい。長野県警は安全なところまで待避させた。

梶井 どうする？
剣崎 任せろ。どうにかする。
梶井 戦略は？
剣崎 考え中！ 穀君のパームトップに電話をかけ直してくれ。南も含め、オープンチャットの状態にしてある・・・

電話を切り、退場する剣崎。

檜山 梶井さん！ どうする？ 私たちはここを出るわけには・・・ 解散命令は、まだ・・・
梶井 剣崎さんがどうにかするって言ってました。信じられないんですか、自分の部下を？
なあに、梯鳥なら、大丈夫ですよ。あいつはただ閉じこめられているタマじゃない。
何か考えているはずだ。そして、脱出に成功する。絶対にね・・・
如月 ...公には存在していない捜査四課。そして、いないことになっている捜査官。まるで、公安調査官と同じ立場・・・ 梯鳥信司というのは本名ですか？
梶井 ええ。（頷く）
如月 私は公安調査官を、内偵調査官達を本名で呼んだことはありません。本名で呼べば、気持ちが移ってしまうでしょう。私は弱い人間です。それに耐えることが出来ませんでした。だから・・・ 私の指示で動く公安調査官はすべてを、私は偽名で呼んでいました。更には、彼らの本名を忘れるよう努力までして・・・ 本名は「思いが染みついた」ものであるから、「人生が写し撮られた」ものであるから・・・ でも、それがいけなかったです・・・ 私はあの時、佐藤に対してもっと注意深くあるべきだった・・・ （独りごちるように）思い出すべきだった。佐藤の本名を・・・
檜山 本名？
如月 佐藤の本名は東尾悠人（ひがしお・ゆうと）・・・
檜山 東尾・・・ ちょっと待って。まさか、AGX に感染した要組組員の東尾海斗の？
如月 彼は内偵調査を打ち切り、ワクチンを持ち出すしかなかった。弟を、たった一人の弟を救うためには・・・ 東尾海斗の入院先は、新宿の国際医療研究センターでしたよね・・・

駆けだしていく如月。檜山がそれを言葉で制する。

如月 （立ち止まり）後はお任せします。この茶番劇が茶番劇のまま終演するのを見届けてください。私の仕事は終わりです。いや、公安調査官として、もう終わってしまったのかも知れません。でも、私は・・・

脱兎の如く駆けだして退場する如月。暗転する舞台。

暗闇の中に絹を切り裂くような悲鳴。突然鳴り出す緊急事態を告げるベル。

ナースセンターの看護士達が悲鳴を上げながら逃げだしているのだ。

「きゃー」「血を流した男が・・・」「みんな逃げて！」「刃物持ってるの？」

「分かんないよ」「こちらナースセンター。警備員をよこして！ 早く！」

ゆっくりと明るくなっていく舞台。

壁にも立てるように歩く佐藤。白い壁が赤いペンキをハケで描いたように、血糊で汚れている。脇腹の銃創が思ったほど軽くなかったのだ。気を失いそうになり幾度も倒れる。そして、やっと、東尾海斗の ICU にたどり着く。

ICU の病室で椅子に腰掛け、病床に伏した東尾の手を握りしめる佐藤。

佐藤 海斗・・・

東尾 …… 兄ちゃんか？

佐藤 ああ。

東尾ほんとに兄ちゃんだ。じゃあ、ここは天国？ だって兄ちゃんは、交通事故で・・・

佐藤 そうだ。交通事故で死んだ。でも、こうして会いに来た。天国から・・・

東尾 天国から？

佐藤 ああ。海斗を救いにね。

東尾 救いに？

佐藤 ワクチンを持ってきたんだ。これでお前は救われる。

東尾の手にワクチンのアンプルを握らせる佐藤。

東尾 兄ちゃん・・・

佐藤 （にっこりと笑って）間にあって良かった。ほんと間に合って良かった・・・ ほんと・・・

東尾 兄ちゃん、疲れてるのか？

佐藤 ああ。でも、嫌な気分じゃない。もう、休もう・・・ 海斗も一緒に・・・ 眠らなきゃ・・・ そう休まなきゃ・・・

東尾海斗は安心したように眠りに落ちる。

佐藤の笑顔からゆっくり力が抜けていき、眠りに落ちるように目を閉じる。

脇腹から流れ出る血液が白い ICU の床に血溜まりを作っている・・・

如月が戸口に立っている・・・ 駆け寄り、佐藤を抱きしめる如月。

如月 如月だ。分かるか、東尾？ 死ぬな。絶対に死ぬな。5 年前に一度、私はお前を殺した。お前がここで死んだら、私は二度殺したことになる。人は二度死ぬことなんかない。そうだよな、東尾・・・ なあ、目を開くんだ・・・ 誰か・・・ 東尾を・・・

永遠に目を開くことのない佐藤。その顔を抱きしめる如月。闇が二人を優しく包む。冷徹であろうとすればするほど、逆に心の中に脆弱な部分が生じる訳ではない。脆弱な心を持つものほど、冷徹に生きようとするんだろう。だって、弱っているときほど、挫けそうなときほど、他人に対して冷徹となり、自分の弱い心を守ろうとするだろ？

14. 人それぞれの祈り方／脱出の可能性／スペシャル・ディ

明かりがつく。舞台の上には、安岡と一ノ瀬。

一ノ瀬 さくらちゃんは？
安岡 おめかしして出て行った。
一ノ瀬 今夜はデートだっけ？
安岡 ああ、イタ飯喰うそうだ・・・
一ノ瀬 さくらちゃんに言ったの？ 梯鳥さんの状況・・・
安岡 北軽井沢で地下に閉じこめられていたが、剣崎と南が助けに行った。長野県だけに、南麻布のレストランに到着するのは、ぎりぎりじゃないかって・・・
一ノ瀬 ウソついたの？
安岡 あの娘は馬鹿じゃないし、勘だって鋭い。わたしの嘘なんかきっと見抜かれてる。
一ノ瀬 じゃあ、どうして・・・
安岡 私たちはここで、こうやって信司の無事を祈る。そして、さくらだって、さくらなりのやり方で祈ってるんだ。メークをしながらひたすら祈る。信司のためのプレゼントを選ぶのに悩みながらも、祈り続ける。さくらは信司と約束したレストランに、定刻通りに到着し・・・ そして、信司が来ることをひたすら信じて待ち続ける。それがさくらの祈り方なんだろう・・・ さくらには分かってるんだよ。ここで一緒にメソメソしていたって、神様が幸運を授けてくれることはないって。あの娘は、賢くて、そして強い・・・

舞台奥に現れる梯鳥。梯鳥は鉄パイプのようなものを振り回してる。
カキーン、カキーンと金属がぶつかり合う音が響いている。
照明が梯鳥へと振り替わる。と、舞台袖から飛び出す剣崎。

剣崎 （下に向かって）何やってる？
梯鳥 （上に向かって）剣崎、天蓋のボルトは全部締めたか？
剣崎 ああ、言われた通りに。でもどうして？
梯鳥 圧力を他に逃がしたくない。
剣崎 どういうこった？ っていうか、カキーン、カキーンって、何やってるんだ。
梯鳥 水道管だ。蛇口を破壊してる。（ガキーンとヒットし、水道管から直接水が噴き出し始める）あと、1つか・・・
剣崎 何故、水道管を？ 湿気ったら爆発しないっていうのか？ 爆弾って言うのは中国花火じゃないだろ・・・
梯鳥 RDX は湿気っても爆発する。
剣崎 じゃあ、何故？
梯鳥 水中爆破。そしてその水の圧力を使って脱出する。
剣崎 はあ？
梯鳥 RDX の衝撃波が水を動かし、その圧力が一点に集中する。つまり・・・

剣崎 このエレベータ・シャフト！？
梯鳥 地下室を水で満たし、俺はエレベータの箱の中に逃げ込む。
剣崎 つまり、爆発で噴水みたいに吹き上がる水が・・・
梯鳥 箱を持ち上げる・・・
剣崎 って、マジで？
梯鳥 言ったら？ エレベータの箱は思っているより頑丈だって・・・ 爆発まで 3 分を切った。走って逃げろ。
剣崎 しかし、お前をおいて
梯鳥 早くしろ！

と、鉄パイプを振り回し、最後の水道管を破壊しようと移動（退場）する。
水位は既に梯鳥の膝の高さを越えたようだ・・・
再び安岡と一ノ瀬に明かり。

安岡 毅？
一ノ瀬 なに？
安岡 でも、ショックだったよ。私たちをはめたのが・・・
一ノ瀬 辻だったこと？ 檜山さんは、今回のカビ騒ぎの中心人物は辻だって考えてるようだ・・・
安岡 私たちを眠らせ、拉致し、ワクチンを取るために松沼を殺し、そして・・・ でも何故？
一ノ瀬 俺はこう思うんだ、辻は AGX を愛していた。
安岡 ミックは憎んでいた・・・
一ノ瀬 いや、愛していたんだ。だからこんな・・・（と、言葉が途切れる。パームトップをのぞき込み。）ねえ。このスカイプ映像・・・ 何か変だと思ったら・・・（と、パームトップの画面を傾け、安岡からも見えるようにする）

スクリーンに投影されているスカイプの映像。地下室が水で満たされている。

安岡 水？ 地下室を水で満たしている？
一ノ瀬 梯鳥さんの仕業？
安岡 とすれば、ヤツなりの戦略があつてのこと・・・
一ノ瀬 （ヘッドセットに向け）剣崎さん！ 地下室が水で！

飛び出してくる剣崎と南。

剣崎 （襟のマイクに）毅君。やっと、気付いたか？ それがヤツの戦略。水圧でエレベータシャフトから飛び出す気だ。
南 （前に飛び出していくのを剣崎に制される）なんだよ。何度聞いたって、そんなこと無理に決まってる。梯鳥さん、このままじゃ・・・
剣崎 南。だったら、お前が飛び出していったらどうなる！ 分かってるだろ。

一ノ瀬 南。いつもの南らしくない。大丈夫だよ。俺、今、このスカイプ見て、梯鳥さんを信じる気持ちが3倍になったよ。
スカイプの映像。培養室が水で満ち溢れていく・・・

剣崎 （時計を見て）もうすぐだ。（耳を押さえる）
南 （耳を押さえる）神様！
剣崎 どうか、梯鳥の悪運がつきませ・・・

剣崎は言葉を最後まで吐けなかったようだ。爆発が起こったのだ。
スカイプの映像が泡立ち、カメラがちぎり取れ、そして真っ白なノイズとなって消える。ブシャーッと大量の水が吹き出す音。

剣崎 エレベーターシャフトから・・・
南 大噴水・・・

バシャンと何かが跳ねる音。エレベーターの箱が圧力で押し出されたのだ。
5m程度跳ね上がり、地面に二回バウンドして横倒しになる箱。

南 エレベーターが押し出された・・・
一ノ瀬 梯鳥さんは？
剣崎 そうだ。梯鳥！

駆け出す二人。と、舞台奥に転がり出る梯鳥。

南 （駆け寄って）梯鳥さん！
梯鳥 ……南、今何時だ？
南 もうすぐ6時。って、なんでテンション普通なんだよ。
梯鳥 遅刻かな・・・
南 何いってんの？
梯鳥 さくらと約束しているんだ、今夜。
南 あっ、毅、さくらちゃんに連絡して！ 梯鳥さんが無事だって、さくらちゃんきっと心配・・・
梯鳥 （それを制し）そんなことしたら、折角のサプライズパーティが台無しだ。
南 逆でしょ？ サプライズって、普通ホストがゲストに対してするもんだよ。
梯鳥 堅いこと言うな。今日は俺のスペシャル・ディなんだ。剣崎、パトカーで麻布のイタリアレストラン「リストランテ・デル・ピエロ」まで・・・
剣崎 パトはタクシーじゃねえつーの。（梯鳥を抱き起こし）歩けるか？
梯鳥 なんとか・・・なあ、パトの無線で檜山と話し合えるか？ ミック辻について・・・
剣崎 檜山も官邸からそろそろリリースされるとのことだ。麻布まではどんなに急いだって2時間はかかる。話し合う時間は腐るほどあるだろう・・・

梯鳥、剣崎と南に支えられながら退場。

一ノ瀬 無事だったみたい・・・
安岡 まあ、信じてたよ。

退場する安岡。一人の残る一ノ瀬。

舞台後方に現れる麻木。小悪魔風ファッションが板についていない。

店のドアのガラスに顔を映し、しきりに目のあたりを気にしている。初めての「ぎざぎざつけま」がとても気になるようだ。

中のギャルソンと目が合ってしまったようだ。恥ずかしそうに店内に入り、椅子に腰掛ける・・・

一ノ瀬 （ヘッドセットに）檜山さん？・・・梯鳥さんは無事。奇跡的に無傷みたいよ。うん。梶井さんにも伝えてもらおうと思って・・・
檜山 （舞台奥に出てきて）だったら、梶井さんに電話すれば良かったのに・・・
一ノ瀬 そうなんだけどさ・・・ ちょっと聞きたいことがあって。今、辻の FBI 捜査資料読んでるんだけど、いろいろと嫌疑がかけられているわりに、ひとつも立件されていないってこと？
檜山 そのようね。
一ノ瀬 で、ICPO からの手配書。これって、罪状が・・・
檜山 そう。麻薬合成でもバイオテロでもなく・・・
一ノ瀬 それもこんな古いネタで・・・ これって別件逮捕？
檜山 罪状が罪状だけに別件とは言えないけどね・・・ 辻に関しては公安庁の全面協力でどうにか追いつめられそうよ・・・
一ノ瀬 絶対に国内で押さえてね。そうしたら・・・
檜山 私もそれが望みよ。毅君。連絡ありがとう。
一ノ瀬 どういたしまして・・・

退場する檜山。電話を切り、パームトップを閉じて退場する一ノ瀬。

先ほどから、誕生日プレゼントをずーっと眺めては、携帯を確認するのを繰り返している麻木。生きているって信じ続けていたが、自信なんてこれっぽちもなかった。

「便りが無いのは無事の知らせ」なんて、嘘っぱち・・・ 寂しくて悲しくて、緊張の糸が切れそうになる。切れたら、涙が止まらなくなっちゃうのかな。壊れた蛇口のように涙を流して、泣き続けることになるのかな・・・

帰ろうとして立ち上がったその刹那、戸口に梯鳥が立っているのに気付く。

梯鳥 ごめん、遅れて。「デル・ピエロ」が見つからなくて・・・
麻木 （ちょっと涙を浮かべて）だから、「ロベルト・バッジヨ」だよ。ばか・・・

見つめ合う二人。舞台がゆっくりと暗くなっていく・・・

15. エピローグ／国外逃亡／国際手配の罪状

成田空港。国際空港に独特なインフォメーションが響いている。
ラフな格好の辻。傍らに立っている宇喜田。

宇喜田 もう、帰っては来ないのですか？

辻 まあね。残念なことにベレゾフスキーは死んだが、あの国の抱える闇は深い。軍部からの別件での要請だ。彼らはどちらかというと私自身、いや、私の頭脳を求めている。いみじくも君が言った「コンセプト」での提供と言ったところか？

宇喜田 あなたの存在そのものに価値がある？

辻 そう言うことになるかな・・・

宇喜田 また、お会いできる日は・・・

辻 残念ながら無いだろう。

宇喜田 そうですか・・・ では、良い旅を・・・（と、退場しようとするが、ふと思い出し立ち止まる。ポケットからタバコのボックスほどのケースを取り出し・・・）そうでした。忘れておりました。真弥の最後の2リットルの血液から精製したワクチンです。今となっては、とても貴重なものです。

と、宇喜田が、辻の胸ポケットの中にケースを滑り込ませる。

辻 最後のワクチン・・・ そうだな、とても貴重だ。フィジカルだけでなくメンタルにも・・・

宇喜田 では、テイク・ケア・・・

退場する宇喜田。

辻は、服の上からケースを手のひらで包み込むように触り、うっとりとする。

辻の携帯が振動する。携帯を取りだし、歩きながら気さくに会話を開始する・・・

辻 Hi, Elli. This is Mic. Everything has done well. Your strategy was successful! I really owe it to you that・・・

〔やあ、イーライ。ミックだ。すべてが順調に遂行した。君の戦略が当たったのさ。ほんと君のお蔭・・・〕

背後に現れる檜山。

檜山 電話のお相手はイーライ・ウェルシュ。穀物メジャー、カーギルの経営顧問でしたっけ？ やはり本当のクライアントは本国アメリカって訳？ モンサント、その向こうにはカーギル。分をわきまえず穀物メジャーの一角に入り込もうとしている日本商社へのきついお灸ってわけか。実際、今回の大豆相場の仕手戦で日本の商社は火傷を負った。勇み足という形でね・・・ それを演出したのが米国穀物メジャーの息のかか

った巨大ブローカー。 いえ、もしかしたら、どちらに転んでも良かったんじゃない？ あなたは勝った方に微笑むだけ・・・ そして、今度はロシアに向けて旅立つねえ、「裏切り続ける生き方」っていうのかしら。でも、そこまでいったら美学だわ。

辻 （電話を切り）誰だ？

檜山 初めまして、ミック。警視庁捜査一課長の檜山怜子よ。

手を出して握手を求めるが、辻は手を出そうとしない・・・

辻 何しに来た？

檜山 ICPO から国際指名手配を受けていたのを忘れたの？ 引き渡しを目的として身柄の拘束を求める「赤手配書」。

辻 どうして分かった？

檜山 公安調査庁の協力。まあ、私たちだけじゃどうにもならなかったでしょうけど・・・ とにかく、偽造パスポートだけでなく、クレジットカードの使い分けにも、もっと気を配った方がいいわね。

辻 公安か・・・ クソ野郎だ・・・ 特に・・・

檜山 あなたにそんなこと言えるのかな？ （はめ殺しのウインドウから外を眺め）アエロフロート SU576 モスクワ行き。最近エアバスなのね、ツポレフじゃなく・・・ アフガニスタンのケシ撲滅のためにエージェント・グリーンを欲しがっていたベレゾフスキーは死んだそうよ。公安の情報では、アフガン・マフィアに惨殺されたって。ロシア行ったらあなたの命だって危なくなってたかもよ。

辻 ご忠告有り難く受け取っておくよ。

檜山 ねえ、赤手配書の罪状だけど、テロ関連でもドラッグ合成でもなく、第一級殺人となっているけど、そうなの？ 25 年前、16 歳の時、あなたは自分のおばあさんを殺している。アーカンソーの土から掘り返された遺骨から多量のタリウムが検出され・・・

辻 タリウム？ そんなもの手にはいるとでも？

檜山 硫酸タリウムは当時販売されていた殺鼠剤の主成分。あなたの自宅にも存在していた。友人の証言、家族の証言、あなた自身の日記・・・ すべて状況証拠だけれど、これだけ集めれば・・・ まあ、FBI の裏付け捜査は完璧だわ。

辻 別件逮捕か・・・

檜山 なんて言ったの？

辻 別件逮捕。そんな昔の事件を掘り起こして、別件でしか立件することしかできなかったんだな、ヤツらは・・・ 確かに俺は婆さんを殺した。でもそれは愛情からだと言ったら信じてもらえるか？ 婆さんは日本に帰りがっていた。心の底から・・・ でも、帰るには死んで骨になるしかなかった。死んで骨になるしか・・・ だから・・・

檜山 信じるわ。それ。愛にはいろいろな形がある。でも、意図して人を殺したら、それは Homicide、殺人と言うことになる・・・

辻 婆さんを望み通り、日本へ返してやりたかった。でも・・・

檜山 あなたは、タリウムの影響で髪が抜け落ち、皮膚がぼろぼろになって行く様子を日記に克明に記録し続けた・・・

辻 変形し萎縮していく爪。異常な色素沈着・・・
檜山 何故そのように詳細に・・・
辻 当然だろう？ 愛する者について記述するのは、殊の外、楽しい行為だ。そうではないと言うのか？ 俺は婆さんを愛していた。アメリカを心から憎んでいた婆さん。英語が大嫌いだった婆さん。アメリカ人に唾を吐きかけ、ひたすら日本語で怒鳴りまくり・・・ アメリカに魂を売ったオヤジを呪い、アメリカに迎合するおふくろを呪い、そして自分の運命を呪い・・・ タリウムの影響で、皮膚はぼろぼろに剥けて、髪の毛はあらかじめ抜け落ち・・・ どんどん骨に近づいていく。純粋な死体になっていく・・・ 湿った、陰鬱なほどに湿りきったアーカンソーの土の下に埋まったまま、死んでもなお、恨み続ける・・・ アーカンソーの土の下で恨み続ける・・・

後方にうっそりと現れる宇喜田。

手の中には「例のスイッチ」。コードを打ち込み、エンターを押し、こう呟く・・・

宇喜田 execute・・・

と、辻の胸ポケットの中のワクチンのケースが明滅しながら「ピッピッピッ」という警告音を発し始め・・・

不思議そうにそれを見つめ、胸ポケットのワクチンに手を伸ばす辻。鳴り続く警告音・・・

と、唐突に暗転する舞台。

エンディングテーマ「Time」が鳴り響き、カーテンコールが始まる。

Gluttony -暴食- (了)

[Sloth -怠惰- に続く]